

Ⅱ 学校の管理下の障害の状況

◇ 学校の管理下の障害の発生件数

「学校の管理下の障害事故」の発生件数の内訳は、表－２に示すとおりである。

表－２ 学校の管理下の障害の発生件数

		小学校	中学校	高等学校	高等専門学校	幼稚園	保育所	計	
各教科等	理科	6	3					9	
	図画工作・美術	1						1	
	技術・家庭	1	1					2	
	その他							0	
	保健・体育	水泳	1		2				3
		器械体操	5	3	1				9
		陸上競技	1	1					2
		球技	4	8	17				29
		武道			2				2
	その他	1	1					2	
	農業			1				1	
自立活動			1				1		
その他	2	2	7				11		
特別活動	学級活動	ホームルーム	1					1	
		給食指導	2					2	
		清掃	8	5				13	
		その他	8	3	2			13	
	児童会・生徒会活動		1	1				2	
	体育的クラブ活動							0	
	文化的クラブ活動	1						1	
生産的クラブ活動							0		
その他	1	1	3				5		
学校行事	学芸的行事		1	1				2	
	体育的行事	運動会・体育祭	1	2				3	
		競技大会		2				2	
		球技大会			1			1	
		水泳大会						0	
	遠足・集団宿泊的行事	遠足		1				1	
		修学旅行	1		1			2	
		その他	1	2	1			4	
	勤労生産・奉仕的行事	2	1	1				4	
	その他							0	
課外指導	体育的部活動	水泳		2				2	
		体操		1				1	
		陸上競技		4	1			5	
		球技	1	45	78			124	
		武道		2	6			8	
	その他			1			1		
	文化的部活動			1				1	
水泳指導	1	2					3		
その他		1					1		
休憩時間	休憩時間中	29	3	7				39	
	昼食時休憩時間中	15	19	3				37	
	始業前の特定時間中	8	1					9	
	授業終了後の特定時間中	7	7	2				16	
	寄宿舍	1						1	
技能連携							0		
保育中					6	17	23		
通学中	登校中（登園中）	徒歩	4		1			5	
		鉄道			1			1	
		自転車	1	2	9			12	
		その他	1					1	
	下校中（降園中）	徒歩	8	1				9	
		自転車		2	7			9	
		原動機付自転車			1			1	
		自動二輪車						0	
		その他						0	
	通学に準ずるとき	鉄道		1				1	
自転車			1				1		
合 計		124	132	160	0	6	17	439	

1 小学校における障害の事例

〔I〕各教科

(1) 理科

事例1	小4年・男	醜状障害
------------	-------	------

理科の授業中、運動場で熱気球を飛ばす実験をしていた。黒いビニール袋に針金を通して熱気球を作り、皿に入れた脱脂綿にアルコールを浸し、火をつけ熱気球を飛ばす実験をしていた。いくつかの熱気球を飛ばした後、皿の中の脱脂綿が燃えるのを確認して、新しいアルコールを注ごうとしたところ、アルコールの缶に何らかの火種が引火して爆発し、その熱風を受けて全身に火傷を負った。

事例2	小5年・女	醜状障害
------------	-------	------

理科の実験中、他の児童が砂糖を溶かした容器が熱くて持ちきれなくなり、手を離れた際、それが右手甲にかかり火傷した。

事例3	小6年・男	醜状障害
------------	-------	------

理科実験中に、ペットボトルの中のアルコールに引火し、その勢いで炎と共にアルコールが射出し、左上肢に熱傷を負った。

事例4	小6年・女	醜状障害
------------	-------	------

理科実験中に、ペットボトルの中のアルコールに引火し、その勢いで炎と共にアルコールが射出し、上体に熱傷を負った。

事例5	小6年・女	醜状障害
------------	-------	------

理科の実験中、鉄製スタンドに取り付けた試験管を更に火元に近づけようとした際、誤ってアルコールランプを倒してしまい、ランプの芯が外れ、火の付いたアルコールの炎が飛んで、衣服に引火し熱傷した。

事例6	小6年・女	歯牙障害
------------	-------	------

理科の授業中、虫探しに向かおうと走って、地面のくぼみに足を取られ転倒した際、ちょうどその場にヒューム管（下水道管）があり口に当たって負傷した。



(2) 図工

事例7	小5年・男	視力・眼球運動障害
------------	-------	-----------

図工の時間中、針金をペンチで切った際、切断した部分が顔に向かって跳ね上がり、右眼に当たった。



(3) 家庭科

事例8	小6年・女	視力・眼球運動障害
------------	-------	-----------

家庭科の授業中、布に折り目をつけようと前かがみになった際、左前の位置で、左利きのため左手に針を持ってしつけ縫いをしていた友人の針が左眼に刺さった。

(4) 体育

水 泳

事例9	小3年・女	精神・神経障害
------------	-------	---------

体育の授業中、水泳指導の際、25mをクロールで泳ぎ、その後、プールサイドの手摺りにつかまり、自力で上がることができなかった。近くにいた子が担任に連絡しプールサイドに上げた。自分で着替え、見学者が付き添い保健室まではフラフラと歩いては止まったり、座ったりしながら来た。来室時、会話はちぐはぐで、様子もおかしく目の焦点が合わなくだんだん意識がもうろうとしてきた。脳梗塞と診断された。

器械体操

事例10	小2年・男	手指切断・機能障害
-------------	-------	-----------

体育の授業中、跳び箱の3段を跳ぶ練習をしていた際、右手を上手くつくことができず、手指から甲にかけてつく状態となった。

事例11	小3年・女	醜状障害
-------------	-------	------

体育の授業中、鉄棒の練習をしていた際、手がすべり鉄棒から落ちて、顔面を地面に打ちつけ、下唇の下を負傷した。

事例12	小4年・男	上肢切断・機能障害
-------------	-------	-----------

体育の授業中、跳び箱で開脚とびをして、着地の時に右腕に体重をかけた際、右肘部を負傷した。

事例13	小5年・男	歯牙障害
-------------	-------	------

体育の授業中、とび前転（マット運動）の練習をしていた。助走をつけ前転をし終わった際に、右膝に口をぶつけ前歯を負傷した。

事例14	小6年・男	視力・眼球運動障害
-------------	-------	-----------

体育の授業中、マット運動で倒立の練習をしていた際、後方に転倒し、自分の膝が左眼に当たった。

陸 上

事例15	小2年・男	精神・神経障害
-------------	-------	---------

体育の授業中、運動場で回旋リレーをしていた。走り終わって数分後、他の児童が並んでいる場所で地面に寝そべり、左の手と足をバタバタさせていた。意識ははっきりしていたが、1人では立てず、返事も出来ない状態だった。脳血栓症と診断された。

球 技

サッカー

事例16	小6年・女	視力・眼球運動障害
-------------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーの試合の際、相手チームの児童が蹴ったボールが右眼に当たった。

ポートボール

事例17	小4年・男	醜状障害
-------------	-------	------

体育の授業中、ポートボールをしていて、ボールを追って走っていた際、お互い近づきすぎたことに気づかず、他の児童と激突し、本児童の頬に他の児童の歯が当たり、頬を切った。



ソフトボール

事例 18	小6年・女	醜状障害
-------	-------	------

体育の授業中で、ソフトボールの試合中、本児童は次打者で、バッターの後方で待っていたところ、バッターの放したバットが飛んできて前額部に当たった。



バスケットボール

事例 19	小5年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業中、バスケットボールのパス回しの練習をしていた際、友人にからかわれたことでもみ合いになり、友人が本人をはねのけようとした踵が顔面に当たった。

その他

事例 20	小4年・男	精神・神経障害
-------	-------	---------

体育の授業中、縄跳び大会を行っている際、本児童は見学のため、体育館の隅にいたが、暗幕のところへ移動し、暗幕の止め紐で遊んでいるうちに、紐が首にしまる。

(5) その他

事例 21	小1年・男	醜状障害
-------	-------	------

生活科の活動（遊び）中、友人と滑り台の両側から逆に駆け上がり、友人が滑り落ちた拍子に本児童にぶつかったため、地上1.8mの高さから鉄柵上に落下した。乳歯1本を折り、上口唇上部に深い傷を負った。

事例 22	小4年・男	醜状障害
-------	-------	------

本児童が、ステージ上に設置されたアルミ製ひな壇の端に立って、並ぼうとした時、隣の児童と押し合いになり、約60cm下のステージ床に転落し、ひな壇の角で左大腿部を負傷した。

〔II〕 特別活動

(1) 学級活動

ホームルーム

事例 23	小2年・女	精神・神経障害
-------	-------	---------

学級会のお楽しみ会で、ダンボール箱を使っての工夫遊びをしていた際、箱を筒型に肩からかぶって鬼ごっこをしていたところ、他の児童がぶつかったため、コンクリート部分に倒れ、後頭部を打ちつけた。

給食指導

事例 24	小5年・女	精神・神経障害
-------	-------	---------

学校給食による集団食中毒で、病原性大腸菌O-157に感染した。出血性大腸炎と溶血性尿毒症候群に伴って、急性脳症^{けいれん}を発症した。意識障害と痙攣があり、病院の救命センターに入院した。

事例 25	小6年・女	醜状障害
-------	-------	------

給食の片付けをしている時、ふざけていた男子を注意をかねて追いかけた。男子は教室から出てロビーまで逃げ、ドアを閉めた。本児童は急に止まれずガラスにぶつかり、腕に多数の切傷を負った。

清 掃

事例 26	小2年・女	歯牙障害
--------------	-------	------

昼清掃のため清掃場所へ向かう際、校舎裏の側溝の蓋の上を走っていて転倒し、顎から鼻にかけて強打した。

事例 27	小2年・女	手指切断・機能障害
--------------	-------	-----------

昼掃除のため自分の机を後ろ向きに抱えて運搬していた。数歩進んだがバランスをくずし、前向きに転倒し、左手指を床とスチール机に挟み、強打した。

事例 28	小3年・男	醜状障害
--------------	-------	------

清掃中、校庭の防砂ネットの裏側で落ち葉拾いをしていた。友人の姿が見えなくなったので、清掃終了だと思い、急いで追いかけようとした。その際、防砂ネットにぶつかり、その反動で植木の切り口に右太ももをぶつけ、裂傷を負った。

事例 29	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

清掃中、流し場で縁に右手を置き、左手で使った雑巾を洗っていた際、体重を掛けていた右手が滑ったため、その勢いで左目を上向きの蛇口で打ち付ける。



事例 30	小5年・女	醜状障害
--------------	-------	------

本児童は、デッキブラシのごみを取っていた。その折、デッキブラシの先が男子児童の背中に当たった。男子児童は、本児童がそのまま玄関の方へ移動したのを見て、故意にたたいたのだと思い、おどすために水切りモップを振り回した。男子児童の手がすべり、本児童の顔の右目の下にあたった。水切りの部分により、V字上に切傷した。

事例 31	小6年・男	醜状障害
--------------	-------	------

清掃時間中、友人と追いかけてっこをしていて、ガラスのドアを蹴って開けようとした際、足がガラスを突き破った。そこから足を引き抜こうとして、右大腿、下腿部、右前腕を切ってしまった。

事例 32	小6年・女	醜状障害
--------------	-------	------

清掃が始まるまでの時間、じゃんけんをして勝った人が図書室の中に入れてもらえる遊びをしていた。本児童は、タイミング的に扉が閉まるまでに右手が入ると考えて、右手を出したところ、そのままガラスを突き破って負傷した。

事例 33	小6年・女	歯牙障害
--------------	-------	------

清掃時間中、床の雑巾がけをしていた際、他の児童と接触し、前につんのめり、床で前歯を強打した。

その他

事例 34	小2年・男	醜状障害
--------------	-------	------

トイレに行こうとして廊下に出たところ、同じクラスの児童があとを追いかけた。他の児童に「出てはだめだ」と呼び止められて戻ろうとしたとき、追いかけてきた他の児童とぶつかって倒れ、廊下にある物掛け用のフックに口角をひっかけた。

事例 35	小2年・女	胸腹部臓器障害
--------------	-------	---------

朝、学級活動の時間にタイヤとびをして遊んでいた際、足をすべらせ、タイヤで右脇腹を強打した。



事例 36	小3年・男	醜状障害
--------------	-------	------

学級活動中、教室の前の廊下の壁際に座っていた際、他の児童が本児童の上の窓を閉めたところ、窓が外れて落下し、ガラスが割れて顔面に負傷した。

事例 37	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

台風の強風で清掃ができなかったため、全校児童が教室で一斉にビデオ視聴をしていた際、突風が吹き、窓ガラスが割れて飛び散り、顔面を破片で切る。

事例 38	小5年・女	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

クラスのレクリエーションでサッカーをしていたとき、他の児童が蹴ったボールが上にあがった際、本児童の右眼に当たった。

事例 39	小5年・男	醜状障害
--------------	-------	------

学級活動で、班に別れて活動中、他の児童が振り上げた手が本児童の左頬に当たった。

事例 40	小5年・女	醜状障害
--------------	-------	------

学級活動中、学芸会に向けての話し合いを、学級役員中心に行っていた際、約3～4分立っていた後、脳貧血を起し倒れ、教師用の机の鉄製横枠に右頬を強打。

事例 41	小6年・女	醜状障害
--------------	-------	------

学級活動中、ドーナツを揚げている際、フライパンがコンロからずれ落ち、椅子に座ってドーナツを見ていた本児童の右足に調理油がかかり、熱傷を負った。

(2) 文化的クラブ活動

科学クラブ

事例 42	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

クラブ体験で科学クラブのべっこう飴作りに参加した際、熱したべっこう飴をアルミカップに入れ運んでいたが、カップが熱くて持っていられなくなり、こぼしてしまった。この時、両手両大腿部に熱傷を負った。

(3) その他

事例 43	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

雪遊びで雪合戦をしていた際、本児童が疲れて壁に体を向けて寝転んで、体の向をかえたときに友人の投げた雪玉が右眼に当たった。

〔Ⅲ〕 学校行事

(1) 体育的行事

運動会（予行練習）

事例 44	小6年・男	聴力障害
--------------	-------	------

運動会予行練習中、スタート係になりピストルでスタートの合図を行っていた際、ピストルを20回ほど鳴らした。その後、耳鳴りの症状があらわれた。

(2) 集団宿泊的行事

修学旅行

事例 45	小6年・男	醜状障害
--------------	-------	------

修学旅行中、1日目に散策していた際、岩の上で足を滑らせ転落し、右大腿部を負傷した。

その他

事例 46	小5年・男	聴力障害
--------------	-------	------

宿泊学習で少年自然の家に宿泊中、トイレのため二段ベッドから階段で降りようとした際、足を滑らせ床に転倒し右肩と右耳を強く打って骨折してしまった。

(3) 勤労生産・奉仕的行事

大掃除

事例 47	小3年・女	上肢切断・機能障害
--------------	-------	-----------

大掃除中、手洗い場でぞうきんを洗い再び掃除の場所へ行こうとした際、足元に置かれていたブロックにつまずき、転倒し地面に手をついた。

事例 48	小6年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

プール清掃中、デッキブラシで作業を行っていた際、ブラシを持ったまま滑ってしまい前に倒れて前歯部分を強打した。

〔Ⅳ〕 課外指導

(1) 体育的部活動

球 技

ソフトボール

事例 49	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

ソフトボールの部活動中、投球練習をしていた際、別の所で練習していた他の児童の投げたボールが逸れ、右眼に当たった。

(2) 水泳指導

事例 50	小4年・女	醜状障害
--------------	-------	------

水泳指導中の自由時間に、他の児童が宝探し用バトンをプールサイドから水中へ投げ入れていた。その遊びに関わっていなかった本児童は、そのことに気付かず、本児童の額にバトンが当たった。

〔Ⅴ〕 休憩時間

(1) 休憩時間中

事例 51	小1年・男	聴力障害
--------------	-------	------

2時限後の休み時間中に、運動場で鬼ごっこをして遊んでいた。ブランコの周囲を逃げている友人を捕まえようとした際、ブランコが左耳に当たった。

事例 52 小1年・男 醜状障害

休憩時間中、中庭の遊戯施設で遊んでいた際、足がすべり、遊戯施設の角で顎と唇を切った。

事例 53 小1年・男 胸腹部臓器障害

休憩時間中、サッカーゴールによじ登り遊んでいた。フックの有る支柱を抱きかかえるようにして滑り降りようとしたところ、ネットをかけるためのフックにズボンの上から股間を引っかけ負傷した。

事例 54 小1年・男 醜状障害

休憩時間中、追いかっこをしていて、他の児童と衝突して転倒した際、校庭のコンクリート部分に右の頬を打ち負傷した。

事例 55 小1年・女 醜状障害

休憩時間中、シーソーに乗ろうとしたとき、先に乗っていた友人から「あとで」と断られ押し合いになり、転倒して隣のシーソーの台座に前額部を強打した。

事例 56 小1年・女 醜状障害

休憩時間中、清掃が終わって、教室の出入り口廊下側に立っていたところ、よそ見をしながら廊下を走ってきた他の児童とぶつかり、右頬を出入り口のドア枠の角で打ち、擦った。

事例 57 小1年・女 醜状障害

休憩時間中、シーソーで遊んでいたところ、途中でバランスを崩し、落ちた。その際、シーソーの一部が顔面にぶつかり、前額部を負傷した。

事例 58 小1年・女 視力・眼球運動障害

休憩時間中、二段鉄棒で遊んでいて、前の鉄棒で足掛け前転を行った際、回転して後ろから起き上がる直前に後ろの鉄棒に下から、左目を打った。

事例 59 小2年・男 下肢切断・機能障害

休憩時間中、からかった女子児童に追いかけられ、逃げている途中に、そばにいた友人にもたれ掛かったところ一緒に転倒し、右膝を床で強く打った。

事例 60 小2年・男 醜状障害

昼食時休憩時間中、体育館脇のスロープで遊んでいてスロープから落ちた際、左頬が鉄の手すりに当たり負傷した。

事例 61 小2年・男 歯牙障害

休憩時間中、友人と追いかっこをしている際、転倒し前歯を床にぶつけた。

**事例 62** 小2年・女 醜状障害

休憩時間中、教室で、A児童がB児童にぶつかり、B児童が押された拍子に近くにいた本児童を押ししたので、倒れた時にゴミ箱に顔面をぶつけた。

事例 63 小3年・男 醜状障害

休憩時間中、廊下で友人と競争していた際、勢いがついていたためゴール地点で止まりきれず、その先のガラス戸にぶつかった。その際、右腕をガラス戸に突き破り自分で腕を引き抜いた時に、右腕の皮膚が広範囲に渡ってはがれてしまった。

事例 64	小3年・男	精神・神経障害
--------------	-------	---------

休憩時間中、校舎3階にある教材室でかくれんぼしている際、開いている窓から転落した。頭部を強く打ち、脳挫傷となってしまった。

事例 65	小3年・女	精神・神経障害
--------------	-------	---------

休憩時間中、校庭にある渡りロープにつかまって遊んでいた際、数十名の児童がロープにつかまり前後に揺らしていたため、2本の支柱のうち片方が根元から折れた。本児童は、その折れた支柱に頭部・胸部・腹部を直撃され、負傷した。

事例 66	小3年・女	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、運動場で遊んでいた本児童が教室に戻ろうと昇降口に走りこんだ際、2年男子児童とぶつかって本児童は転倒し、そこにあった傘立ての角で右頬を打ち切創を負った。

事例 67	小3年・女	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、教室前の廊下で男子児童に不意に背中を押された際、転倒し下顎を強打し負傷した。

事例 68	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

休憩時間中、竹製の指示棒の両端をビニルテープで補強する作業を4名の児童で行っていた。その周辺の児童が走り回っており、1名の児童の足が、竹棒の右先端部を握っていた児童の背中に当たり、その反動により、近くで作業を行っていた本児童の右眼に竹棒の先端部が当たった。

事例 69	小4年・男	胸腹部臓器障害
--------------	-------	---------

休憩時間中、グラウンド南側にあるブランコの囲いである鉄の棒（高さ49.5cm、棒の幅4.5cm）の上を歩いていた。休み時間が終わるので、急いで次の授業の場所へ行こうとした際、足が滑って腹部を鉄の棒に強打してしまった。激痛、唾を吐く、うずくまる等の症状が見られた。

事例 70	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

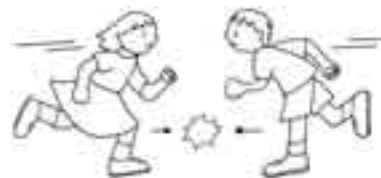
休憩時間中、ボール蹴りをしていて、2人で同時にボールを蹴ろうとした際、相手児童の足がぶつかり軸足がねじれた状態で転倒し、左大腿骨を骨折した。

事例 71	小4年・女	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、運動場で四つ葉のクローバーを探していたところ、近くで遊んでいた他の児童が投げた石が顔面に当たり、挫創した。

事例 72	小4年・女	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、おいかけっこをしていた時、反対方向から他の児童が走ってきたので、避けようとしたら、相手も同じ方向に避けたので、その児童とぶつかり、左膝を強打した。



事例 73	小5年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

休憩時間中、鬼ごっこをしていたところ、排水溝につまずき転倒した。手を付いて支えようとしたが、体を支えきれずコンクリートに鼻と前歯を強くぶつけた。

事例 74	小5年・男	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、教室へ戻ろうと廊下を走っていた際、その勢いそのまま階段を駆け上がろうとして、足を踏み外し、階段の角で額を強打した。

事例 75	小5年・男	精神・神経障害
--------------	-------	---------

休憩時間中、友人と言い争いになり、友人から押し倒されたときに、床で後頭部を強打した。

事例 76	小5年・女	歯牙障害
--------------	-------	------

休憩時間中、すべり台を下から登っていて、バランスを崩し、顔面をすべり台に強く打ちつけた。

事例 77	小6年・男	醜状障害
--------------	-------	------

休憩時間中、友人が投げた筆箱が窓からひさしに落ち、それを取ろうとして教室の小窓から運動場に腹を向ける格好で、窓の棧に手を掛けて、鉄棒にぶら下がるようにひさしに降りようとした際、ジャンプして勢いがつき、ひさしに右足だけつき、左足を踏み外して、地面に体を打ち付ける。

事例 78	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

休憩時間中、1年生児童と鬼ごっこをしていて、昇降口の靴箱の上へのぼり、立ち上がった際、天井に取り付けられていた蛍光灯に前額部をぶつけ、蛍光灯の破片が右目に入った。

事例 79	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

5時限後の休み時間中、体育館倉庫に入り高跳び用マット上にとび乗った際、地面に落下し、置いてあったバレーボールの支柱に右眼周辺を強打した。

(2) 昼食時休憩時間中

事例 80	小1年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼休み、体育館側から入ってこようとした友人のために、戸を開けてやろうと走っていったところ、勢いが止まらず、そのままガラス戸に突き当たった。

事例 81	小1年・女	手指切断・機能障害
--------------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、鬼ごっこをしている際、トイレに逃げた他の児童を追っていた本児童は、勢いよく閉められたドアで右中指を挟んだ。

事例 82	小2年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

給食準備中遊びをやめて、教室の後ろから席に戻ろうとした時、他の児童と当たってよろけ、棚から少しはみ出していた、たんけんバッグ（生活科や総合の学習の時間に使う小物が収納できるバック）に引っかかり、教室窓側のフックで左まぶたを切った。挫創痕が残ったほか、眼瞼運動障害となった。

事例 83	小2年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩中、ふざけ合いから、けんかになり、土の固まりの投げ合いになった際、投げ返された小石の入った固まりが本人の前額部を直撃した。

事例 84	小2年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、鬼ごっこをしていて足を滑らせて転倒。校庭の段差の所で額を打ち付け負傷した。

事例 85	小2年・男	足指切断・機能障害
--------------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、体育館入口付近にある水道の周りで鬼ごっこをしている際、水道の上に固定してあった、重さ24kgの天板が突然落下し、右足を痛めた。

事例 86	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、鬼ごっこをして遊んでいる際に、他の児童と衝突し、前歯が右頬部に当たる。

事例 87	小4年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、クラスの友人とすべり台で鬼ごっこやボールころがしをして遊んでいた際、斜面に裸足で立ちジャンプしてボールを避けようとして転倒し、手摺りで前歯を打った。

事例 88	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、グループ対抗でキックベースボールをしていた。グループ分けや試合の中で不満を持っていた本児童は、グループを決めた児童と喧嘩になり、その児童に顔を強くひっかかれた。

事例 89	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、友人5人で滑り台の周辺でバラあてをして遊んでいた。逃げようと、滑り台の上から斜面を駆け下りたところ、勢いが余り、前方地面に倒れこんだ。その際、右手で顔面をかばうように倒れたため、右眼部分を強打した。

事例 90	小4年・男	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、廊下で追いかけてっこをしていた際、廊下出口のガラス戸の手前で止まろうと思ったが、勢いがついていたためガラス戸に激突。厚さ7mmのガラスが割れ、顔面と右下肢を負傷した。

事例 91	小4年・女	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、大きなスコップを振っている子がいたため、注意しようと近づいた時、左眼の横にスコップの金属部分が当たり負傷した。



事例 92	小5年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

昼食時休憩時間中、同級生と鬼ごっこをしていた際、逃げていた本児童と他の児童が偶然1台の車の右側と左側を走っていた。高さのある車のかげで、お互いを認識できずにいたため、車の前を出たところで勢いよく衝突した。本児童は背が高いため、相手の左額に歯を強くぶつけた。



事例 93	小6年・女	醜状障害
--------------	-------	------

昼食時休憩中、運動会のリレーの練習の際、コーナーを曲がる時、足がもつれてスライディングの形で転倒し、左腕を地面に強く打ちつけ負傷した。

事例 94	小6年・女	手指切断・機能障害
--------------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、牛乳瓶（1本）の返却のため、3階から1階に向かっていた際、途中階段で、登ってきた他の児童が足を出し、それにつまずいて11段下の踊り場まで牛乳ビンを持ったままうつ伏せに転倒した。割れた牛乳瓶で右手を負傷し、左手首は骨折した。

(3) 始業前の特定時間中

事例 95	小1年・男	胸腹部臓器障害
--------------	-------	---------

始業前に教室で、通路の両側の机に手を置き、両足を床から放して揺らし、遊んでいた。その際、バランスを崩して前方に倒れ、右腹部を机で打ち、負傷した。

事例 96	小1年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

始業前の特定時間中、教室に戻ろうと1階から階段を上がり、2階の廊下に達した際、廊下から階段に向かっていた他の児童と衝突し、その児童の額部と本児童の右眼部分がぶつかった。

事例 97	小2年・女	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

始業前の特定時間中、教室で遊んでいた際、他の児童の投げたシャープペンシルが本児童の右眼に当たった。

事例 98	小3年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

朝、登校して、上靴を履かないまま教室へ入り、自分で滑って転び、手に持っていたペットボトルのキャップの部分で前歯（永久歯）を打撲する。その直後打撲した上の前歯2本のうち1本が根元から抜ける。

事例 99	小3年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

始業前の休憩時間中、クラスメイトと消しゴムでキャッチボールをしていた際、クラスメイトが投げた消しゴムを本児童が受け損ねて左眼に当たった。

事例 100	小4年・男	醜状障害
---------------	-------	------

朝休みに友だちとバラ当てゲームをしていて逃げているとき、水飲み場の上から飛び降りた他の児童とぶつかり、転倒した際、顔部を打った。

事例 101	小5年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

朝、始業前に体育館でミニバスケットボールの練習中、2チームに分かれて対面のゴールに攻めていくとき、後側のコートからドリブルで回り込んできた他の児童の頭と本児童の顔面がぶつかり、右目の周囲を負傷する。

事例 102	小5年・男	醜状障害
---------------	-------	------

始業前の特定時間中、友人と追いかっこをしていて、教室の角を曲がろうとしたところ、昨日ワックスを塗ったばかりだったために、バランスを失い滑って、ガラス戸に手から飛び込んでしまい、割れたガラスで左手首を切った。

(4) 授業終了後の特定時間中

事例 103	小1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

授業終了後、スクールバスを待っている間、校庭で遊ぼうと校舎を走って出たところ、急いでいたため校庭で転び、額をアスファルトの道路に打ち付けた。

事例 104	小2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

授業終了後の特定時間中、運動場のジャングルジムの最上部に登下校時に身に着ける安全たすきを結びつけて遊んでいた際、誤っていたすきが首にかかり、首を吊る状態となる。



事例 105	小2年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

授業終了後の特定時間中、友人と一緒に帰るためにすべり台で遊んで待っていたが、遊んでいるうちにバランスを崩して手がねじれた形で当たり、転倒して骨折した。

事例 106	小2年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

授業終了後の特定時間中、輪ゴムを左手中指に巻きつけて遊んでいた際、指の色が変わってきたので外そうとするがきつく巻きすぎてとれないため帰宅し、兄が急いで外した。

事例 107	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

放課後、廊下で話をしていたところ、他の児童に押され、転倒した際、右前額部をコンクリート柱の角にぶつけ、負傷した。

事例 108	小5年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

授業終了後の特定時間中、校庭のシーソーで遊んでいた際、反対側の座席に座った友人2人を自分の体重で押し上げようとしたが、体重差のため勢いよく戻ったシーソーの取っ手部分で喉を強打した。

事例 109	小6年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

授業終了後の特定時間中、同級生を注意したところ、聞き入れなかったので同級生の帽子を取り上げた際、同級生が本児童の耳の後ろに爪をたてたり、首をつかんだりしたので首を痛めた。

〔Ⅵ〕 寄宿舎

事例 110	小5年・男	歯牙障害
--------	-------	------

寄宿舎で、余暇時間に、職員が本児童の手を持ち、軽く力を加えて離し、駆け足をさせるという遊びをしていた。5回目の駆け足をして遊んでいた際、急に体を反転させ、その勢いで足を滑らせ、うつ伏せに倒れて、歯を床に打ちつけた。

〔Ⅶ〕 通学中

(1) 登校中

徒 歩

事例 111	小1年・女	醜状障害
--------	-------	------

登校中、友人と一緒に走りだしたとき、足がもつれて転び、顔面を強く打った。

事例 112	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

登校中、ゆるい下り坂の道路をポケットに手を入れて歩いていて躓き転びそうになり、マンションの外壁の角（約120度）に顔面をぶつけた。その際左眼の上を3cm程切り、かけていた眼鏡のフレームで左眉を2.5cm程切った。

事例 113	小5年・男	醜状障害
--------	-------	------

徒歩で登校中、道路脇の溝に誤って落ちた。その際、右下腿部（膝部付近）が大きくえぐれたように切れてしまった。

事例 114	小6年・女	歯牙障害
--------	-------	------

徒歩で登校中、舗装されていない道でつまずき転倒した際、顔面を石に強打し、前歯を負傷した。

自転車

事例 115	小6年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

妹と2人で自転車で登校中、下り坂でスピードを上げた際、本児童のハンドルと妹の自転車のハンドルが接触し、バランスを崩して転倒し、口を打ってしまい、上顎前歯2本が脱落した。

その他（車椅子）

事例 116	小4年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

登校中、母親が押す車椅子に乗っていた際、母親がゴミを捨てるために歩道にブレーキをかけずに止めて、少し車椅子から離れた際に動き出し、車道側に転倒し、地面に頭部をぶつける。

(2) 下校中

徒 歩

事例 117	小1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

下校中、友人の1人が隠れて、他の友人を驚かせたため、驚いた友人が走って逃げてきて本児童にぶつかり転倒した。その時、手をつけず顔面から地面に強打した。

事例 118	小1年・女	精神・神経障害
---------------	-------	---------

下校中、通学路の途中に田んぼがあり、バランスを崩して田んぼに落ちてしまった際、頭部を打つ。

事例 119	小2年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

下校中、友人とけんかになり、手を掴んで引っ張り合っていたところ、友人が突然手を離れたため、足を溝に落として転倒した。その際、右手薬指を石で擦るように打ちつけた。

事例 120	小2年・女	醜状障害
---------------	-------	------

下校中、ガス工事の仮復旧舗装がきちんと施工されていないところに足を引っ掛け、転んだ。両手は空いていたが、手が出ず、額から切り傷を負った。

事例 121	小3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

下校中、急ぎ足で、道路左端を歩いていたが、ガードレールが切れている側溝に誤って転落した。そのとき、前歯が何かに当たった。

事例 122	小3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

下校中、通学路を走っていたところ、上級生が走って追い抜こうとし、本児童にぶつかった。その際、転倒し、顔面を地面に強打した。手に荷物を持っていたため、手を着くことができなかった。



事例 123	小3年・男	醜状障害
---------------	-------	------

下校中、他の児童から押されたはずみで走行中の自転車にぶつかった際、左の頬を負傷した。

事例 124	小6年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

下校途中、通学路沿いの神社辺りで、友人がふざけて投げた草やコケを丸めたものが、本人の右眼に当り負傷した。

2 中学校における障害の事例

〔I〕各教科

(1) 理科

事例 125	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

理科の授業で過酸化水素水を加熱して酸素を発生させる実験中、友人の班の実験の様子を見ていたところ、熱しているガラス製の試験管が破裂して、破片が左眼に刺さった。



事例 126	中1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

理科の授業中、タンポポの花を取りに校庭に出た時、友人とふざけているうちに、押されて倒れた際、額を金網のあたりにあて、深く裂傷・打撲した。

事例 127	中2年・男	醜状障害
---------------	-------	------

授業中、他の生徒とけんかになったが、そのけんかを止められたことに腹を立て、ドアのガラスを右手でたたき、割れたガラスで負傷した。

(2) 技術

事例 128	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

技術の授業中、釘をボールで抜こうとした。はじめのうちは、てこの原理を応用して作業したが、抜けきる前に釘の頭をボールの先に引っ掛けてボールを引き上げたため、誤ってボールの先で右眼を突いてしまった。

(3) 体育

器械体操

事例 129	中1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、マット運動で、首跳ね起きの技の練習の際、勢いがついてマットから外れ、床に顔面から転倒して負傷した。

事例 130	中1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

マット運動で飛び込み前転の練習中、手をつくのが遠過ぎたため左手が前方へ滑り、急激に体重がかかった際、鈍い音がして本生徒が前のめりにつぶれた。左前腕骨を骨折してしまった。

事例 131	中3年・男	せき柱障害
---------------	-------	-------

体育で跳び箱、マット運動を実施した。片付けの際、バク転の話になり、両サイドに補助者が付き腰を支えていたが、補助者の片手はずれ、もう一人の補助者だけでは支えきれず、マットの上に後頭部から落下した。

陸上

事例 132	中3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

体育の時間中、砲丸の投球練習をしていた際、足元の砲丸を取ろうと手を伸ばしたところに、他の生徒が投球した砲丸が飛んできて、取ろうとした砲丸と飛んできた砲丸との間に指を挟み負傷した。

球 技

サッカー

事例 133	中3年・女	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーの試合を行っていた際、他の生徒が蹴ったボールが本生徒の左眼に当たった。

事例 134	中3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーの試合を行っていた際、相手選手の蹴ったボールが右眼に当たった。

ソフトボール

事例 135	中3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、ソフトボールをしていた際、バッターが打った後に、投げたバットが口に当たった。

事例 136	中3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業でソフトボールの試合中、本生徒がバッターの後ろで打順を待っていたところ、バッターがボールを打った後、誤ってバットを放してしまい、そのバットが本生徒の口に当たった。



バレーボール

事例 137	中3年・女	精神・神経障害
---------------	-------	---------

体育授業男女対抗バレーボールゲーム中、準備運動を約5分行い、約8分間円陣パスをし、他のゲームを応援した。本生徒のゲームが始まり参加していたところ、左目の奥の方が痛み、立ってられなくなり、頭痛を訴えてコートの外へ歩いて移動し、床にうずくまり、動けなくなる。体育の時間中の運動が誘因となって脳内出血を起こしたと思われる。

ゴルフ

事例 138	中2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、ウォーミングアップのランニングの際、他の生徒と足がからまり転倒した。口を打って負傷した。

その他

事例 139	中3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

選択体育「ターゲット・バード・ゴルフ」の授業中、他の生徒のスイングしたゴルフクラブが、後方で順番を待っていた本生徒の右眼に当たった。

事例 140	中3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

体育の授業で、フラッグフットボールをしていた。ボールを持って走っていた際、滑って転倒し、地面に左手指を突き、負傷した。

事例 141	中3年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

中学の時、体育会に向けての百足競争の練習中、本生徒が先頭にたって練習をしていたが、何人かの足が合わなくなった際、ロープが引っ張られ顔面を地面に打ちつけ口付近を強打した。

(4) その他の教科

国語

事例 142 中2年・女 醜状障害

国語授業中、腹痛を覚え、先生に申し出て保健室へ移動しようとしていた際、友人一人が付き添い廊下を歩いていた時、突然気を失い前のめりに倒れ、顔面をドアにぶつけた。

その他

事例 143 中2年・女 視力・眼球運動障害

各生徒が教室を移動する準備をしていた時、本生徒は教室内のドア付近で友人と話をしていた。外から他の生徒がドアを開けようとしたが開かなかったため、ドアを叩いて、何度目かにドアのガラス部分を叩いたところガラスが割れて破片が右眼に当たり負傷した。

〔Ⅱ〕 特別活動

(1) 学級活動

清掃

事例 144 中1年・男 手指切断・機能障害

清掃中、カイロと自由ほうきでホッケー遊びをしていた際、本生徒が持っていたほうきが半分に折れ、窓ガラスに突き刺さり、半分の折れた部分が本生徒の右小指に当たり負傷した。

事例 145 中2年・男 醜状障害

清掃中、ゴミ捨てに行く際、まとめたゴミの中にガラスが混ざっていて袋から出ていた。そのガラスが太ももに接し、負傷した。

事例 146 中2年・男 歯牙障害

掃除中、同じ清掃グループの生徒の肩に手をかけて、声かけしたところ、相手の生徒が手で振り払ったため、相手の右肘が本生徒の下顎に当たった。最初、痛みが引いたため、医療機関に受診しなかったが、後日、歯根の歯折及び脱臼が発見された。

事例 147 中2年・女 醜状障害

清掃時間中、掃除が終わったので、友人とふざけて遊んでいた時、校舎の入り口のドアにぶつかり、左目上を切った。

事例 148 中3年・男 醜状障害

学級活動でベランダの清掃中、友人にふざけてじょうろの水をかけた。友人が追いかけてきたため、逃げる際に、ガラス戸を両手で押し、ガラスが割れたため、腕や顔を負傷した。

その他

事例 149 中1年・男 胸腹部臓器障害

川の魚を捕獲する計画で河原に行った際、河原を走っていた本生徒がつまずいて転倒し、腹部をコンクリートのでっばりのところに強打した。

事例 150 中1年・男 視力・眼球運動障害

学級（ホームルーム）活動中、同級生とふざけていた際、本生徒に振り回され床に顎を打ってしまった友人に、今度は本生徒が首を絞められ、それはずしたが、ふらつき、右顔面を床に強打した。

事例 151	中2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

学級活動で使用する机と椅子を移動させる途中、机に椅子をのせて階段を降りていた際、机の脚が階段にぶつかった。その時、椅子が滑って本生徒の顔面に当たった。

(2) 生徒会活動

事例 152	中3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

生徒会活動中、自分の担当する仕事が終わったため、友人とボールを投げて遊んでいたところ、ボールを取り損ね、左こめかみにぶつかった。それが原因で網膜剥離になった。

(3) その他

事例 153	中3年・女	醜状障害
--------	-------	------

1時間目の前半は体育館、後半は各教室という設定で進路指導を実施していた。本生徒は怪我のため、松葉杖で生活しているため、保護者に送ってもらっていたが、この日は少し遅刻したことで足が不自由だったため、自分の教室で他の生徒が帰ってくるのを待つことにした。その間、発作的に自分でカッターナイフを使って右顔面を切った。

〔Ⅲ〕 学校行事

(2) 学芸的行事

文化祭（リハーサル）

事例 154	中2年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

文化祭のリハーサルを終え、教室に戻るため、玄関のドアを開け校舎内に入ったところ、台風突風によって玄関ドアが急激に閉まり、左中指第一関節をドアと柱に挟んだ。

(3) 体育的行事

運動会・体育祭

事例 155	中2年・女	聴力障害
--------	-------	------

体育大会中、朝から出発係として何回かピストルを撃っていた。事前指導として必ず耳栓をするように指導していたが、本生徒は片側しか耳栓をしなかった。しばらく続けるうちに、耳鳴りがするようになった。

事例 156	中3年・女	醜状障害
--------	-------	------

体育祭で、学年種目の綱取りの競技中、綱が腕に触れて、広範囲にわたって腕の上皮がむけてしまった。

競技大会

陸上

事例 157	中1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

学校行事のリレー競技中、1000mのマラソンコースを走った後、待機場所に戻り意識を失った。声をかけたが反応がなく、失禁した様子で起き上がろうとしており、四肢は硬直して口には唾液が溜まっていた。脳梗塞と診断された。

事例 158	中2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

学校行事のロードレース大会中、朝ホームルームで健康状況を調べ、準備体操をし、徒歩でスタート地点へ行って、クラス別にスタートしたが、約3km走ったところで、道路右側によろけながら乾いた蓮田に倒れる。心室細動の状態であったため、心肺蘇生を試みたが、蘇生後脳性となってしまった。

(4) 遠足・集団宿泊的行事

遠足

事例 159	中3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

アイススケート滑走中、バランスを崩して転倒し、顔面を氷上にぶつけ、歯を折り、歯ぐきを負傷した。

集団宿泊的行事

事例 160	中2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

スキー教室受講中、転倒し、自分のストックのグリップ部が前歯に当たった。

事例 161	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

宿泊体験学習の就寝時間中、引率教諭が男子生徒の部屋を巡視した。その際、話し声がする部屋に入った。そこで、1つのベットに2人で横になっていた生徒を見つけた。1人はベットから出たが、本生徒はベットに横になっていたままだったので、教諭がベットの外から本生徒を踏もうと足を斜めに勢いよく振り上げたとき、本生徒が上半身を起こし、教諭の左素足を親指付け根部分が本生徒の右眼と鼻を強打した。

(5) 勤労生産・奉仕的行事

清掃

事例 162	中1年・女	せき柱障害
---------------	-------	-------

大掃除の時間中、窓の外の犬走りに降りてごみを拾って戻ろうとした際、足を踏み外し2階から校庭に転落した。背中から首を強く打った。

〔IV〕 課外指導

(1) 体育的部活動

水泳

事例 163	中2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

当日は市の合同水泳大会であった。既往症もなく、当日の体調も良好であったが、中、男子100m自由形のレースに出場した際、ゴール前約15mあたりから泳ぐペースが落ち、ゴール後も自分で上がれず、競技役員が引き上げ、意識が朦朧とする。脳幹梗塞と診断された。

事例 164	中2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

水泳部活動中、スタート練習の際、顎を引き、腰が高くなった状態になり、本来ならば斜めに入水するところを、スタート台から2mくらいのところに、ほぼ直角の状態に入水し、頭頂部をプールの底に強打した。



新体操

事例 165	中1年・女	聴力障害
---------------	-------	------

部活動の中で、人間関係などで悩んでいた。悪口や仲間はずれ等があり、他の部員との人間関係が修正できないほどになってしまったので、顧問の先生に話をして退部した。退部したものの、ストレスや不安から食欲がなくなり、右耳が痛くなり難聴になった。

陸上

事例 166	中1年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

陸上部活動時、ダッシュの練習をしていた際、スタート地点へ歩いて帰る途中、あぶないという声にしゃがんだと同時に7～8m飛んだ砲丸が左側頭部に当たった。

事例 167	中1年・女	聴力障害
---------------	-------	------

陸上部の部活動中、短距離走の練習の際、本生徒は、上級生からピストルを撃つ指導を受けた。その後、スタートの合図でピストルを撃ち、爆発音を聞いた瞬間、音が聴こえにくくなり、耳鳴りもおきた。

事例 168	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

陸上・スキー同好会の活動中、練習メニューに組まれたサッカーをしていた際、相手チームの生徒が蹴ったボールが右眼に強く当たった。

事例 169	中1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

陸上部の合宿中、部活動の休養時間にプールでプールスライダー等で遊んでいた。プールサイドで他の生徒が転び、その跳ね上がった足が、本生徒の顔面を直撃した。

球技

サッカー

事例 170	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

サッカーの部活動中、相手の蹴ったボールが至近距離で左目に直撃し、負傷した。

事例 171	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

サッカー部の練習休憩時間中、グラウンドに落ちていた消しゴムを部員が投げたところ、右眼に当たった。経過観察をしていたところ、後日、清掃時間中に他の生徒がふざけて投げ合っていたゴム性の平べったいものが再び右眼に当たってしまった。

事例 172	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

サッカー部の試合中、顔面にボールが強く当たった際、その場にうずくまった。練習後、左眼がぼやけるため受診した。

事例 173	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

サッカー部の試合中、相手チームの蹴ったボールが本生徒の右眼に当たった。

事例 174	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

サッカーの部活動中、ゴール前で立ち話をしていた際、他部員の蹴ったボールがそれて飛んできた。ボールに気づかず、振り返ったところ右目に当たった。当日は痛みも強くなかったため見学し様子を見ていたが、翌日気分が悪くなったので病院で受診した。

テニス

事例 175	中1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

テニスの練習中、他の生徒の振ったラケットが歯を直撃した。

事例 176	中1年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

テニスの部活動中、高圧線キュービクルフェンスの中のテニスボールを拾いに行こうとフェンスを登りきったところで、足が滑り、右手でフェンスの先端をつかんだが、右親指の付け根に刺さった。

事例 177	中1年・女	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

新人体育大会に軟式テニス部員として応援に参加していた。開会式を見学しようとフェンスに向かって走っている途中、よそ見をしていたため、高さ70cm程の灰皿用具に気付かずにぶつかり、灰皿と共に転倒。本生徒の右手人差し指の上部が灰皿用具と路上の舗装面の間に挟まれ負傷した。

ソフトボール

事例 178	中1年・女	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

ソフトボール部活動中、一塁側の後方でボール拾いをしていた際、他の選手の送球が本生徒の左眼に直撃した。

事例 179	中2年・女	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

ソフトボール部の活動中、中継プレーに入った時、外野の送球がハーフバンドとなり、あわてて両手を出したため、先にグラブの左手ではなく、右手が出て、右手薬指に強く当たった。

事例 180	中2年・女	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

ソフトボールの部活動中、マシンを使用してバッティング練習をしていた時に、自分の打ったボールをチップし、受けようとした右手指先にボールが当たった。

事例 181	中3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

野球部の友人2人が野球部部室で話をしている時、本生徒（ソフトボール部）が2人にちょっかいを出したので、野球部の1人が怒り、ソフトボール部部室のドアを閉めた。本生徒が入ろうとしたときに、ドアを蹴られてその間に左手中指の第一関節を挟んだ。

事例 182	中3年・女	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

ソフトボールの練習中、守備練習をしていた際、教師がノックしたボールを捕り損ね、右手中指にボールが強く当たった。

野 球

事例 183	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部の部活動中、3人1組になってキャッチボールを行っていたところ、ボールが正面から右眼部に当たった。

事例 184	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球の部活動中、投球練習の際、投手のボールがそれて、本生徒の左目に当たった。

事例 185	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部活動中、練習でバドミントンの羽打ちの際、打者から3～4mの距離から羽を投げたところ、相手が打った羽が左眼に直撃した。



事例 186	中1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

野球部の練習中、ノック練習をしていて、ノッカーの背中側にあったボールを拾おうとした際、ノッカーの振り終えたバットが頭部に当たった。

事例 187	中1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

野球部の練習中、トスバッティングであがったフライを追いかけて走っていた。サッカーのゴールポストに気づかず、振り向いたと同時にゴールポストの柱の角にぶつかり前頭部から鼻にかけて挫傷した。

事例 188	中2年・男	胸腹部臓器障害
---------------	-------	---------

野球の試合中にフライがあがったので捕球しようとしボールを追っていて、同じく捕球しようとしたチームメイトと激しく衝突・転倒した。相手の足が本生徒の左腹に強く当たったため、激痛で起き上がることができなくなった。



事例 189	中2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

野球部活動中、2人でダッシュで競争し交錯した際に、バランスを失い、教室の出入り口の窓ガラスに衝突し、右手を突っ込み、上腕部を裂傷した。

事例 190	中2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部活動中、素振りの練習を始めた際、他から転がってきたボールを捕ろうとして前かがみになったところ、隣で素振りをしていた同級生のバットが顔面を直撃した。



事例 191	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部の朝練習中、バッティングをしていた。友人が投げたボールを打った際、打ったボールがファールチップになり、本生徒の右眼に当たった。

事例 192	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部活動中、ウォーミングアップとして、ダッシュの練習を4人でしていた際、夢中になりすぎたため、まっすぐ走っていたはずがずれて、2人が正面衝突した。本生徒の右眼から鼻にかけて、相手の額とぶつかった。

事例 193	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部活動中、打撃練習のピッチャーとして投げていた際、打球が返ったのでグローブでよけたがよけきれず、左眼部に当たった。

事例 194	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部終了後の後片付け中、本生徒を含む4人がサッカーボールで遊んでいた際、自分にボールが回ってこないため本生徒が暴言を吐いたところ、言われた生徒が怒って、本生徒の頭を持って1回膝に打ちつけたため負傷した。

事例 195	中3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部活動中、練習試合の際、自打球が右眼に当たった。

事例 196	中3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部の練習中、全員でトスバッティングをしていた。本生徒がボールを投げた瞬間、隣でトスバッティングをしていた組の打球が飛んできた。隣の組の打球なので、よけることもでき

ず、顔にボールが当り、前歯を負傷した。

事例 197 中3年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、外野ノック練習をしていた際、ボールを捕りそこねて、左眼にボールが直撃した。遠くから走ってきたため、衝撃が大きかったようである。

事例 198 中3年・男 視力・眼球運動障害

春休みの野球部活動中、フリーバッティングの練習中、自打球が右眼に当たった。

事例 199 中3年・男 視力・眼球運動障害

野球部でバッティングの練習中、バッターボックスの右打席に入ってバッティング練習をしていたとき、内角高めに来たボールを打った際、左眼にボールがぶつかった。

ハンドボール

事例 200 中1年・男 視力・眼球運動障害

部活動中、シュート練習をしていた際、ゴール斜め後方でゴールキーパーの交代要員として待機していた本生徒の左眼部に、部員の放ったシュートが当たり負傷した。

事例 201 中2年・男 視力・眼球運動障害

ハンドボール部活動中、担当教諭指導のもと、ユニホックのゲームをしていた時、他の生徒がスティックを高く上げすぎ、本生徒の左眼に当たった。

事例 202 中2年・男 胸腹部臓器障害

ハンドボールの部活動中、シュート練習の順番を待っていた際、ふざけて言い合いをしていて、相手の生徒が本生徒の股間を蹴り上げた。

事例 203 中2年・女 視力・眼球運動障害

ハンドボール部の試合中、転がるボールを取ろうとして転倒。他の選手数名もボールに向かって飛び込んできたため、その中の誰かの体の一部が左眼に当たった。

バレーボール

事例 204 中2年・女 歯牙障害

バレーボールの部活動中、チャンスボールをカットしようとして、前方へ出た際、チームメイトの足にひっかかりバランスを失い、顔面から床に転倒し、歯を打った。

事例 205 中2年・男 手指切断・機能障害

バレーボールの部活動中、ボールを追ってコートの外にレシーブに行った際、用具倉庫前に置いてあったボール台に激突し、右眼を強打した。その際、右眼及び周辺から多量の出血があった。意識ははっきりしていたが右眼に痛みがあるということだった。

事例 206 中3年・男 視力・眼球運動障害

バレーボールの部活動中、試合形式の練習をしていた際、レシーブに失敗し、ボールが右目に当たった。

バスケットボール

事例 207 中1年・男 歯牙障害

バスケットボールの部活動中、他の生徒とプレーに関して口論となり、顔を殴られ、歯が折れた。

事例 208 中1年・女 歯牙障害

バスケットボールの練習試合中、攻撃から守りに替わった際、同チームの選手とぶつかり、相手の頭で前歯を強打した。

事例 209 中2年・男 精神・神経障害

バスケットボール部の練習試合中、ルーズボールを味方同士で取りに行ったところ、相手の頭部が本生徒の右頬部に強打し負傷した。

事例 210 中2年・男 醜状障害

バスケットボールの部活動で、練習試合の際、パスカットした際、相手選手の足の上に着地してしまい、右足首を負傷した。

事例 211 中3年・男 歯牙障害

バスケットボール部活動中、練習試合の際、相手選手がシュートを打とうとして振り向いた時、相手の肘が前歯に直撃した。

卓 球

事例 212 中2年・男 視力・眼球運動障害

卓球部活動の休憩中、本生徒も加わりシダほうきをバット代わりに卓球のボールで、野球の真似事を行っていた。ボールを打とうとほうきを振った拍子に、ほうきが手からすり抜けて柄の先端が近くにいた本生徒の右眼に当たった。

事例 213 中2年・男 精神・神経障害

部活動中、剣道場と柔道場の仕切り扉を閉めようとした際、本生徒は仕切り扉に気付かず顔を出し、仕切り扉と壁に頭部を挟んでしまい、負傷した。

バドミントン

事例 214 中1年・女 視力・眼球運動障害

バドミントンの部活動中、フォアバックをストレートに打ち返す練習の際、部員の打ったシャトルが左眼に直撃した。

武 道

柔 道

事例 215 中1年・男 精神・神経障害

柔道部活動中、大会決勝戦で、相手から小外刈りを掛けられ、その技を防ぐために、無理な体勢から払い腰を掛けた際に、投げられ頭から落ちて、首を捻る。

剣 道

事例 216 中1年・男 歯牙障害

顧問不在のまま、部活動中（学校外周の道路でランニングなど）をしていた。1、2年生が胴上げを始め、本生徒が胴上げされた際、下の生徒が受け止められず、うつ伏せ状態で顔からアスファルトに落ち、前歯及び顔面を負傷した。

(2) 水泳指導

事例 217 中1年・男 歯牙障害

温水プール内のウォータースライダーで滑っていた際に、バランスを崩して、顔をぶつけ、

前歯を2本負傷した。

事例 218	中3年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

夏季休業中、出身校の小学校のプールにおいて、水泳指導を受けていた際、飛び込み台から飛び込み、プールの底に頭部をぶつけた。

(3) その他

事例 219	中3年・男	醜状障害
---------------	-------	------

友人と廊下を走っていた際、そのうちの1人と体がぶつかり柱の角で額を強く打ち倒れた。

〔V〕 休憩時間

(1) 休憩時間中

事例 220	中2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

休憩時間中、集会が始まるまで友人と追いかけてっこをしていた。本生徒が捕まり、しゃがみこんで友人とじゃれあっていた。それに気付かなかった別の生徒が走りこんできて、バランスを崩し転倒。その時友人の踵が本生徒の前歯に当たり負傷した。

事例 221	中2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

5時限終了後、友人2人がプロレスごっこをしてふざけていたところに、授業を終えた本生徒が教室に帰ってきた。友人の1人が転んでいたところに技をかける形で参加。2人で立ち上がったところに、もう1人の友人が正面から体当たりをしてきた。一緒に立ち上がった友人が衝突を避けるために、本生徒を引っ張り込んだところ、本生徒の目に友人の右肩が当たった。

事例 222	中2年・男	醜状障害
---------------	-------	------

6時限後の休憩時間、急いで掃除に行くため、廊下を走っていた。雨のため廊下が滑りやすく、滑って転び、出入口の戸の角（アルミ製）に左膝・下腿を打ちつけた。

(2) 昼食時休憩時間中

事例 223	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

昼休みに教室内で、友人達と話していた際、他のクラスの友人も加わり、そのうち互いにふざけ合い、じゃれているうちに、友人の肘がその後ろにいた本生徒の右眼に当たった。

事例 224	中1年・男	胸腹部臓器障害
---------------	-------	---------

昼食時休憩時間中、友人と鬼ごっこをして遊んでいた際、鬼が追いかけて来ようとしたので、慌てて斜面を駆け降り、途中転倒して約2m下の側溝に落下。右腹部を強打した。

事例 225	中1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

昼食時休憩時間中、ある生徒とトラブルになった際、別の生徒が本生徒の首の後ろをつかみ、床めがけて投げたため、机・椅子に前歯が当たった。

事例 226	中1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

昼食時休憩中、運動場で鬼ごっこをして遊んでいた際、逃げようと走りかけたときに体勢を崩して転倒し、側溝のふたで左膝を強打した。

事例 227 中2年・男 歯牙障害

昼食時休憩時間中、鬼ごっこをしていて、急いで階段を駆け上がろうとした際、滑って転倒し、顔面を階段に強打した。

事例 228 中2年・男 聴力障害

昼食時休憩時間中、教室前の廊下で同級生と話をしていたところ、他の生徒から殴る蹴るの暴行を加えられ、鼻部、右頬部、口唇部、右耳部を負傷した。

事例 229 中2年・男 手指切断・機能障害

休憩時間中、教諭を探して校舎内を歩いていて、防火扉の小扉を開閉し、左手で静かに閉めようとした際、左第五指が挟まってしまい、指先約1cmを切断してしまった。

事例 230 中2年・男 視力・眼球運動障害

昼食時休憩中、教室でボール遊びをしていた際、本生徒が言ったことにクラスメイトがいららし、眼部付近を殴られた。治療終了後も複視が残ってしまった。

事例 231 中2年・男 手指切断・機能障害

昼食時休憩時間中、手を洗っているうちに友人と水の掛け合いになり逃げる際、教室のドアのガラスと棧の間に指を挟んで切った。

事例 232 中2年・女 視力・眼球運動障害

昼食時休憩時間中、生徒3人が直径5cmのマグネットのプラスチック部分をボールのように投げて遊んでいるうちにプラスチックが壊れて2つに割れた。壊れた一方のプラスチックの部分を投げた際、方向がずれ、教室に入ってきた本生徒の左眼に当たった。

事例 233 中3年・男 胸腹部臓器障害

教師が臨番制で巡視しながら屋外体育館を昼休みに開放していた。本生徒は、友人とバドミントンをして遊んでおり、シャトルコックを落下させてしまった場合に、自分たちで考えた罰ゲーム（鉄製のバスケットボード操作ハンドルのフックの先端を肛門に押し当てまわす）をしていた。本生徒が罰ゲームに対象者に決まり、罰ゲームが行われたが、当日は運が悪く、運動ズボンの上からフック先端が肛門の中に入り、大けがをしてしまった。

事例 234 中3年・男 視力・眼球運動障害

昼食時休憩時間中、体育館で遊んだ後、校舎へ戻ろうとしていたところ、一人の生徒に呼び止められ、雪球を投げるからそこに立っているように言われ立ち止まった。ぶつけないように投げるからと言ったが、誤って本生徒の右眼に当たった。

事例 235 中3年・男 歯牙障害

昼食時休憩時間中、友人と悪ふざけをしていて、友人の膝が下顎に当たり、上顎を突き上げた状態になった。

事例 236 中3年・男 視力・眼球運動障害

昼食時休憩時間中、運動場で野球をしている友人の様子を少し離れたところから見ていた際、座ろうとした時、友人が打ったボールが右眼に当たった。

事例 237 中3年・男 醜状障害

昼食時休憩時間中、教室の席について友人と話している時に、近づいてきた別の生徒から突然に正面から殴られ、右目下の頬を負傷した。

事例 238 中3年・男 視力・眼球運動障害

昼食時休憩時間中、運動場でサッカーをしていて遊んでいた際、ゴール前でボールを追っていたところ、相手方のキーパーが蹴り返したボールをよけきれず、左眼を強打した。

事例 239 中3年・男 精神・神経障害

昼食時休憩時間中、3名で水を掛け合って遊んだ後、窓の近くで廊下に落ちていた水で滑って、ガラスに両手から寄りかかった際、割れると同時に両腕を深く切ってしまった。

事例 240 中3年・女 視力・眼球運動障害

昼食時休憩時間中、2人の友人からトイレに呼び出され、口論からけんかになり、本生徒は顔面を殴られた。

事例 241 中3年・女 醜状障害

昼食時休憩時間中、教室内に立てかけてあった横黒板が倒れ、黒板の角が横にいた本生徒の左ふくらはぎに当たり、負傷した。横黒板は、通常教室の廊下側壁面にはめこまれているものであるが、前日に留め金が緩み外れてしまったので、その壁面に立てかけてあった。

(3) 始業前の特定時間中**事例 242** 中2年・男 醜状障害

始業前の特定時間中、他の生徒とふざけて追いかっけ合いをしていた。逃げていたところ、その生徒が足で背中を蹴ったため、前に倒れガラスに衝突し、右前腕に挫傷を負い、屈筋腱を断裂した。

(4) 授業終了後の特定時間中**事例 243** 中1年・男 手指切断・機能障害

授業終了後の特定時間中、友人と追いかっけこをして遊んでいて、急いで屋上の鉄製の非常扉を強く閉めた際、左手の薬指が挟まり、指先を損傷した。

事例 244 中1年・男 視力・眼球運動障害

部活動終了後、下校しようと校門付近までさしかかった所で、同じ部活動の生徒から顔面を殴られた。この日、2人はささいなことで口論をしていた。

事例 245 中1年・男 視力・眼球運動障害

3時限後の休み時間中、廊下で遊んでいた友人が、履いていたスリッパを足で蹴って飛ばした際、本生徒の右眼に当たり、充血と痛みを訴える。

事例 246 中2年・女 視力・眼球運動障害

部活動終了後、手洗い場にいた同学年の生徒数名と水のかけあいになり、徐々にエスカレーターしていき、手洗い場にあった亀の子タワシも投げ合っていた。その際、男子の投げたタワシが一瞬振り返った本生徒の左眼に当たった。

事例 247 中3年・男 醜状障害

授業終了後の特定時間中、鬼ごっこをしていた際、外へ逃げようと走りながらドアを開けようとしたが、ドアノブが降りていて、開かず、その勢いのまま顔面からガラスに衝突、割れたガラス片で左眉から頬にかけて切傷した。

事例 248	中3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

授業終了後、一緒に下校する他の生徒を待っていた本生徒は、外で雨が降り始め、教室に傘を置いたままであることに気がついた。3階の教室に傘を取りに戻ったが、鍵がかかっていたため、隣の教室の窓づたいに入ろうとした際、バランスを崩して、3階の教室の窓から転落し、腰と顎を骨折してしまった。

事例 249	中3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

授業終了後の特定時間中、友人とふざけていて、足をすくわれた際、後頭部を教室の壁面にぶつけた。

〔VI〕通学中

(1) 登校中

自転車

事例 250	中2年・男	せき柱障害
--------	-------	-------

自転車で登校中、電柱に衝突転倒し、腰や胸などを打った。頸椎捻挫、前胸部挫傷、腰痛症となってしまった。

事例 251	中2年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

自転車で登校中、前方からスピードをあげてやってきた自転車とすれ違った際、本生徒の自転車とぶつかり、右手に痛みを感じた。

(2) 下校中

徒 歩

事例 252	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

下校中、歩道を歩いている、落ちていたゴミを避けようとして足元を滑らせて転倒した。そのとき道路脇の工事現場のブロックに足をぶつけ鉄の棒で右足を切った。

自転車

事例 253	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

自転車で下校中、前輪に足をはさみ、急ブレーキがかかった状態になり、前方へ一回転して強く顎を打った。

事例 254	中2年・女	醜状障害
--------	-------	------

自転車で下校中、急な坂を下って急カーブを曲がったところ、自転車がガタガタと横に揺れて転倒した。

(3) 通学に準ずるとき

鉄 道

事例 255	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

他校で行われた県中央総合体育大会地区予選サッカー大会後の帰宅途中に、駅構内においてバスに早く乗ろうと後ろ向きに走り、正面を向いたとき、支柱のH鋼に額を強打した。そして額に裂創を負った。



自転車

事例 256	中3年・女	聴力障害
--------	-------	------

部活動のため、自転車で総合体育館へ向かう途中、道路でトラックが軽自動車とぶつかりそうになったため、クラクションを鳴らした際、間近にいたため、その音で左耳がボーっとなり、頭も痛くなった。

3 高等学校における障害の事例

〔I〕各教科

(1) 体育

水 泳

事例 257	高1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

体育の授業中、水泳を行っていた際、プール4コースから5コースの方向へ3m程斜めに助走して飛び込み、プールの底で首を強打した。

事例 258	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

体育の授業中、飛び込みの試験をしていた。合格者は、あいているところで自由に泳ぐよう指導し、不合格者はプールの隅で指導していた際、プールの反対側で、終了3分前くらいに、プールサイドから助走し、飛び込み台から飛び込み、プールの底で頭を打った。

器械体操

事例 259	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

体育の授業中、マット運動で倒立前転を行った。初めは補助付きだったが、その後補助なしで練習していた際、勢いをつけ過ぎて背面より倒れ両足かかとを強く打ちつけたとき、頸部が痛くなった。

球 技

サッカー

事例 260	高2年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

体育の授業で、サッカーをしていた際、シュートをしようとしたとき、相手チームの生徒がそのボールを蹴ろうとし、その膝が誤って本生徒の股間を強打した。

事例 261	高2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーゴールの移動をするために、地面に固定していた転倒防止用固定杭を緩めるため、数名の生徒がサッカーゴールを前後に揺らしていた際、誤って本生徒は中指を固定杭とサッカーゴールの間に挟んでしまった。

事例 262	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーのゲームに参加していて、パスされたボールを相手チームの選手が蹴った際、本生徒の左眼に当たり負傷した。

事例 263	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーのミニゲームを実施していた際、自分の蹴ったボールが相手の足に当たり、勢いよく跳ね返って、斜め下方向から右眼に当たった。

事例 264	高3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、サッカーのゲームをしていた際、相手の蹴ったボールが顔面に当たり、歯が折れた。

事例 265	高3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーの試合をしていた際、相手の蹴ったボールが左眼に当たった。

テニス

事例 266	高3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、テニスをしていた際、サッカーを選択している他生徒が「人数が足りないのでサッカーをしてほしい」と言ってきて、話し合いをしていて口論となり、顔を蹴られた。

ソフトボール

事例 267	高2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

体育の授業中、ソフトボールの試合の際、本生徒は打者として次の順番を待つため、バッテリーボックスから3～4 m離れた場所（キャッチャー側後方）で待機していた。その時、バッテリーボックスに立っていた打者が、空振りし、その勢いでバットを投げてしまい、後方にいた本生徒の口元に直撃した。

事例 268	高3年・女	醜状障害
---------------	-------	------

体育の授業中、グラウンドでソフトボールの試合を行っていた際、男子生徒が打ち、ファーストへ走る時に、バットを左手でホームベース側に投げ、それがバウンドし、縦回転をしながら、5 m後方へ飛び、額に当たった。

野 球

事例 269	高2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

体育の授業中、グラウンドでキャッチボールをしていた際、十分に間隔を取って行っていたにも関わらず、右前方で投げていた者のボールがすっぽ抜けて大きく逸れ、本生徒の左眼を直撃した。

ハンドボール

事例 270	高3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

体育の授業中、ハンドボールの競技でボールを奪い合う際、他の生徒の肘が本生徒の左眼窩に突き当たり負傷した。

バレーボール

事例 271	高2年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

体育の時間中、バレーボールの試合をしていた際、味方が上げたボールをオーバーハンドトスしようとした時、右手親指をボールにぶつけてしまった。

事例 272	高2年・男	胸腹部臓器障害
---------------	-------	---------

体育の授業中、バレーボールをしていて、本生徒とチームメイトの間に来たボールを追いかけて正面衝突した際、相手の膝と自分の大腿に睾丸が挟まれた。

バスケットボール

事例 273	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボールの授業中、ルーズボールを追いかけて味方同士で衝突した際、その反動で床に顔面を強打し、前歯を破折した。

事例 274	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

体育の授業中、バスケットボールの試合をしている際、パスを受ける時に相手と接触して、相手の肘が口に当たり、前歯と唇を深く負傷した。

バドミントン

事例 275	高2年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

体育の授業中、バドミントンの打ち合いをしていて、右足を滑らせて転倒した。その際、右腕を床に強く打ちつけた。

事例 276	高3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

体育の授業中、バドミントンダブルスの試合の際、味方の後方に回ったところ、前の競技者がシャトルを打ち返すとき、ラケットが右眼に当たった。

武 道

柔 道

事例 277	高2年・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

体育の授業で柔道の練習試合中、組み合って技を掛けられそうになったため、ふんばったが、投げられて、手を着いてしまい痛めた。

事例 278	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

体育授業中、柔道を行っていた際、準備体操、補強運動、受身が終わり、寝技を行っていたところ、相手に十字絞めで絞められ、一瞬、気絶した。

(2) 農業

事例 279	高1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

教科総合実習において、スクリーコンベアを使って飼料をタンクに詰め込む実習を行った。実習が完了しスクリーコンベアの停止を確認して、担当教諭が飼料の残部を飼料庫に戻しに行ったとき、スクリーコンベアに残っていた飼料を本生徒が右手で取ろうとするのと、他の生徒がスイッチを入れたのが重なり、本生徒の右手をスクリーが巻き込んだ。

(3) 自立活動

事例 280	高1年・男	醜状障害
--------	-------	------

本生徒は、脳性麻痺による体幹機能障害があり、日常生活は車椅子で過ごしている。自立活動の時間中、本生徒の股関節を緩める運動を担当教諭と一緒に行っていったところ、急に上体を起こそうと全身に力をいれたため、大腿部を骨折した。

(4) その他

試験中

事例 281	高1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

1 時限目のテスト中、吐き気のためトイレに行こうとした際、めまいがしてふらつき職員室前のドアにぶつかりガラスが割れた。そのガラスで顔面を負傷した。

事例 282	高2年・女	醜状障害
---------------	-------	------

非常に強力な台風の突風で窓ガラスが突然割れ、破損したガラスが風で教室中に飛び散り、受傷した。なお、台風通過時の現地における期間内最大瞬間風速は30～45m/s以上であったと記録されている。

事例 283	高3年・女	醜状障害
---------------	-------	------

教室で試験中、台風の突風で突然窓ガラスが割れた際、破損したガラスが教室に飛び散り、受傷した。なお、台風通過時の現地における期間内最大瞬間風速は30～45m/s以上であったと記録されている。

乗船実習

事例 284	高1年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

漁場でマグロ延縄操業の実習中、ブランかわしをしていた際、サイドローラーと縄に右手示指を挟み切断した。

事例 285	高1年・女	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

漁場で揚縄実習中、枝縄をサイドローラーから交わしていた際、誤って縄に左手小指を挟み切断した。

産業現場実習

事例 286	高3年・男	醜状障害
---------------	-------	------

産業現場実習中、ベルトコンベアーからダンボールを下ろす作業をしていた。指定された場所から2 m程離れたベルトコンベアーの終点地点でダンボールを受け取ろうとした際、右手がコンベアーの反転する位置の隙間に引き込まれ、右手背を負傷した。

その他

事例 287	高3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

専門コースの建築実習中、クラスメイトが台に本生徒の手があることに気付かず作業を開始した際、本生徒も刃に気付き手をのけようとしたが、間に合わず左手示指・中指をノコ刃で負傷する。

〔II〕 特別活動

(1) 学級活動

その他

事例 288	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

文化祭での合唱の練習をクラスごとで行っていた際、ひな壇に立って歌い終わったとき、貧血を起こして倒れた。

事例 289	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

文化祭の準備中に友人とふざけていて、昇降口付近にある自動販売機に接触し、顔面を強打した。

(2) 生徒会活動

事例 290	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

友人のステージでの催しを盛り上げようと、友人と打ち上げ花火の計画をたてた。花火に火を付けた瞬間、花火が上昇して、かなりの勢いで右眼部に強打した。

(3) その他

事例 291	高2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

特別活動の一環として企業研修を行った。プレス加工の作業中、手指先で製品を取り出そうとした際、誤って足でプレス機を作動させてしまった際、左手人差指が機会に挟まれ負傷した。

事例 292	高2年・男	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

本児は、レッシュナイハン症候群の既往を持っており、また、四肢緊張亢進のため、歩行困難であった。教室内で担任が短下肢装具の右足装着を終え、左足の装具を装着中、右足が緊張し、装着困難になった際、介助者がその右足をあぐら座状に曲げた時、「ボキッ」という音がし、骨折した。

事例 293	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

スキー教室で、転倒した際、本生徒の前で転倒した生徒のスキーブーツに歯をぶつけた。

〔Ⅲ〕 学校行事

(1) 学芸的行事

文化祭

事例 294	高1年・女	醜状障害
--------	-------	------

文化祭撤去作業中、展示物を固定していた木とガムテープをはがす作業を始めたところ、本生徒がベランダに出た直後、バランスを崩し、1階の排水溝部分に転落する。

(2) 体育的行事

球技大会

事例 295	高3年・女	歯牙障害
--------	-------	------

球技大会で、クラスのソフトボールの応援中、打者の振ったバットが汗で抜けた際、応援していた本生徒の歯にグリップが当たり負傷した。

(3) 遠足・集団宿泊的行事

修学旅行

事例 296	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

修学旅行中、夕食後、ホテルの海岸で野球部員3名が中継の練習を行っていた。本生徒が約

3.5m脇を通りかかった際、それたボールが右眼に当たった。

その他

事例 297	高4年・男	歯牙障害
--------	-------	------

体育館でバスケットの練習をしていた。シュートしようとした際に、他の生徒の肘が顔に当たった。そのときに前歯が損傷した。

(4) 勤労生産・奉仕的行事

事例 298	高2年・男	醜状障害
--------	-------	------

学校行事の氷像制作の仕上げで、氷像の足場で氷像を削る作業中に、上の方で作業していた他の生徒が足を滑らせて落ちてきた。その際、その生徒が持っていたノミが鼻に当たった。

〔IV〕 課外指導

(1) 体育的部活動

陸上

事例 299	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

陸上部活動中、公式試合に参加していた際、棒高跳びの試技の時に、空中でバランスを崩し、頭を下にして落下し、肩からマットに落ち、そのまま後頭部から滑るようにボックスに落ちる。

球技

サッカー

事例 300	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

サッカーの部活動中、足を滑らせて転倒し、手と顔を地面に強く打ちつけた。

事例 301	高1年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

サッカー部活動中、ゲーム形式の練習をしていた際、本生徒がディフェンスをしていたとき、オフENSEの蹴ったボールを取ろうとして、ボールが股間部に当たった。

事例 302	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

サッカー部の試合中、本生徒がゴールキーパーをしていて、相手のドリブルをセービングしようとした際、相手が倒れこみ、相手の膝が本生徒の顔面に激突した。

事例 303	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

サッカー部活動中、試合の際、シュートを打ったときに相手ゴールキーパーと衝突し、相手の頭部が顔面に当たり、前歯を強打した。

事例 304	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

サッカーの部活動中、ドリブルをしながら攻め込んでいるとき、ディフェンスの選手の肘が顔面に当たり、前歯を破折した。

事例 305	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

サッカー部活動中、相手と接触し、相手の肘が本生徒の下の歯に当たった。

事例 306	高2年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

サッカー部活動中、試合の際、相手チームの選手の蹴り上げた足が股間に当たった。

事例 307 高2年・男 下肢切断・機能障害

サッカー部の練習中、ランニングパスをしていて、運動場の草に足をとられ、つまずき、足がボールの上に乗ってしまい転倒し、受傷した。

事例 308 高3年・男 醜状障害

サッカー部の部活動で、トレーニングメニューのひとつである「鬼ごっこ」をして、素早く動く練習をしていたところ、全速力で仲間を追いかけ、その仲間が身をかわした際、止まれず、勢いのまま倉庫の窓に当たり、ガラスで顔と手を切創した。

テニス

事例 309 高1年・男 視力・眼球運動障害

硬式テニスの部活動中、先輩とラリーをしている際、相手が返球してきたボールが左目に当たった。

事例 310 高2年・男 視力・眼球運動障害

テニス部活動中、2人ずつ2組がクロスでラリー中に、本生徒がネット際のボールをとりに行き、ベースラインに戻り、振り向いた瞬間にネットの向こう側から打ったボールが右眼に当たった。

ソフトボール

事例 311 高1年・女 醜状障害

ソフトボールの試合中、2塁から3塁へ走塁した際、スライディングをして、右膝の靭帯を断裂した。

事例 312 高2年・女 歯牙障害

ソフトボールの部活動中、他校で練習試合の際、口にデッドボールをあびて、前歯を負傷した。

事例 313 高2年・女 視力・眼球運動障害

ソフトボール部の練習中、マネージャーとして部員の飲み水を準備していた際、部員が投げたキャッチボールの球が顔面の左眼周辺に直撃した。左眼周辺を骨折し、左眼を損傷した。

野 球

事例 314 高1年・男 視力・眼球運動障害

硬式野球部の早朝練習中、バッティング練習の補助をしていた際、打たれたボールが安全ネットの端のポールに当り、はね返ったボールが安全ネットのすき間から入ってきて、左目に当たった。

事例 315 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、外野手として守備練習の際、ノックされた飛球を捕りそこない、ボールが右眼を直撃した。

事例 316 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球の部活動中、バッティング練習の際、本生徒がバッターボックスに立っていたところ、ピッチャーが失投し、ピッチャーの投げたボールが右眼に直撃した。

事例 317 高1年・男 歯牙障害

野球部の練習中、監督が打ったノックボールを受けようとした際、イレギュラーしたボールが口に強く当たり、上の前歯4本と上唇を切傷した。



事例 318 高1年・男 歯牙障害

野球部活動中、外野を守備の際、イレギュラーしたボールが下顎に強打した。下唇が切れ、歯のぐらつきが見られた。

事例 319 高1年・男 視力・眼球運動障害

他校グラウンドにおいて、野球の試合中、ピッチャーの投げたボールがシュート回転し、デッドボールになりそうだったが、そのままスウィングし、打球が自分の眼に当たった。

事例 320 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、ピッチングマシンによるバント練習の際、球入者の不注意により、マシンからボールが2球連続して飛び出し、ボールが右眼に直撃した。

事例 321 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球部の活動中、顧問指導の下にハーフバッティングのピッチャーをしていた際、L字ネットの隙間からボールが飛んできて右眼に強く当たった。

事例 322 高1年・男 視力・眼球運動障害

硬式野球部活動中、2ヶ所でピッチングマシンを使用して打撃練習をしていた。本生徒は右側のボックスにいたが、左側ボックスにいた右打ち打者の打球がネットの隙間を通過し、本生徒の左眼球部を直撃した。

事例 323 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球部の活動中、グラウンドでマシンを使用して練習していた際、マシンからのボールが本生徒の左眼に直撃し負傷した。

事例 324 高1年・男 歯牙障害

試合形式の練習中、飛んできた打球（硬式）を捕球しようとした際、打球のバウンドの判断を誤り、打球が下顎に当たり下顎切歯3本が抜け落ちた。

事例 325 高1年・男 視力・眼球運動障害

硬式野球部の練習中、一塁側にいるコーチの方を見ながら本塁の方へ向かって歩いていた。本生徒は、捕手のためプロテクターを付けていたが、三塁側でキャッチボールしていたボールが暴投となり、本生徒の右眼を直撃した。

事例 326 高1年・男 精神・神経障害

野球部の試合中、本生徒は三塁を守っていた。相手打者の打球が顔面（鼻）に当たった際、倒れた。

事例 327 高1年・男 歯牙障害

野球部の練習中、フライをキャッチしようとしてつまずき、上半身が前のめりになった際、硬球が上唇に当たり、負傷した。

事例 328 高1年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、試合前にボール拾いをしている際、取りそこなったボールが左眼を直撃した。

事例 329 高1年・男 歯牙障害

グラウンドの端の方でノック練習をしていた。本生徒は返球されたボールをコーチに渡す役をしていた。ノックを受けていた他の生徒がエラーをしたので、すぐに返球がないものと思い、コーチの方を向いていたとき、危ないという声に、正面を向いたところ、返球されたボールが、

顔面に当たった。唇が切れ、前歯が曲がった。

事例 330 高1年・男 視力・眼球運動障害

硬式野球部活動中、3箇所のバッティング練習において、バッティングピッチャーをしていた際、他の箇所から打たれたボールが防球ネットの支柱に当たり、飛球方向を大きく変え、顔面に直撃した。

事例 331 高1年・女 視力・眼球運動障害

野球部の部活動中、マネージャーである本生徒は、ピッチングマシンにボールを入れていた。次のボールを入れるため、後方のボールかごの方に一步ほど踏み出し、かがんだ際、バウンドしたゴロの打球が目に直撃した。

事例 332 高2年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、キャッチボールをしていた際、相手の球を取り損ない、右眼に当たった。

事例 333 高2年・男 歯牙障害

体育館内で野球部の練習中、サードからの送球をファーストでキャッチしようとして、グローブで構えたがボールがややそれて、顔面に直撃してしまい歯を負傷した。

事例 334 高2年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、2人組でのティーバッティング練習の際、本生徒がトスを上げていた。バッターの打球が予期せぬ方向へ飛んできて、左眼に直接当たった。

事例 335 高2年・男 視力・眼球運動障害

野球部活動中、キャッチボールをしていた際、本生徒が捕球の準備をしていないところへ、相手が返球してしまい、そのボールが横を向いていた本生徒の右眼付近を直撃した。

事例 336 高2年・男 歯牙障害

野球部の活動中、運動場で守備練習をしていた際、打球がイレギュラーバウンドしたため、顔にボールが当たった。

事例 337 高2年・男 視力・眼球運動障害

野球部の活動中、試合で内側高めの投球を振りに行った際、バットをかすったボールが直接右眼上部に当たった。

事例 338 高2年・男 歯牙障害

野球部のフリーバッティングの練習中、本生徒がピッチャーをしていた際、顔面にボールが当たった。

事例 339 高2年・男 視力・眼球運動障害

硬式野球部活動中、外野手が三塁側防球ネットに目掛けて返球した際、暴投となり、ノックをする準備をしていた本生徒の右眼に直撃した。

事例 340 高2年・男 胸腹部臓器障害

野球部活動中、ピッチャーが一塁に牽制球を投げ、キャッチャーをしていた本生徒がその場で立ち上がろうと中腰になった際、部員が誤ってピッチングマシンにボールを入れたため、ピッチングマシンからのボールが本生徒の睾丸に当たった。

事例 341 高2年・男 視力・眼球運動障害

グラウンドで野球の部活動練習中、シートノックを受けていて、セカンドを守っていた本生

徒が2塁ベース付近でセンターからの返球を受けて、1塁方向に返球後、セカンドの定位置に戻ろうとしたとき、ノッカーを務めていた3年生部員がセンターへ打ち上げようとした打球がライナーとなり、本生徒の顔面を直撃した。

事例 342 高2年・男 視力・眼球運動障害

野球部の練習中、ティーバッティングをしていた際、ネット越しに素振りをしていた部員のバットに打球が当たり、跳ね返ったボールが右眼に当たった。

事例 343 高2年・男 歯牙障害

野球の守備練習中、ノックでイレギュラーバウンドしたボールが顔面に当たった際、前歯を負傷した。

事例 344 高3年・男 歯牙障害

野球部の練習でキャッチボールをしている時、本生徒が横を向いた時にボールが飛んできて口にボールが当たり、唇の裂傷と前歯の脱臼を負った。

事例 345 高3年・男 歯牙障害

野球部の活動中、バウンドしたボールを取ろうとして失敗し、ボールが前歯に当たり、歯折した。

事例 346 高3年・男 歯牙障害

硬式野球部活動中、外野ノックの3塁へボールを返球する練習をしていた。本生徒は前日の試合で頭部に死球を受けたため、本生徒の希望でノッカーやボール渡しの手伝いに徹していた。この時もファールグラウンド、三本間の本塁側でボール渡しを行っていたところ、外野手が3塁へ暴投し、本生徒が振り向いたところに口に直撃し、衝撃で倒れた。

事例 347 高3年・男 歯牙障害

野球部活動中、ノック練習をしている際、フライボールの捕球に失敗し、野球ボールが口に当たった。

事例 348 高3年・男 歯牙障害

野球部活動中、ランナー付きノックの練習でランナーの役割をしていた際、守備についていた部員の送球が悪かったため、野球ボールが顔面に当たった。

事例 349 高3年・男 歯牙障害

野球部活動中、ノックを受けていたところ、打球がイレギュラーバウンドしたため対応することができず、ボールが顔面に当たり前歯を破折した。

事例 350 高3年・男 上肢切断・機能障害

野球部の活動中に、レフトの守備位置でノックを受けていて、捕球し返球のためボールを投げた際、右上腕に痛みを訴えた。遠位端骨折になってしまっていた。

事例 351 高3年・男 精神・神経障害

軟式野球部の大会中、死球で出塁した。ショートゴロの間に2塁に進塁し、その後3塁へ盗塁を試みた際、ヘッドスライディングをした本生徒の頭部と三塁手の膝とが接触し、本生徒はその場で動けなくなる。脊髄を損傷し、四肢に麻痺を残すようになってしまった。

事例 352 高3年・男 歯牙障害

野球部の練習中、ノックを受けている際、イレギュラーしたボールが前歯部に強く当たった。

事例 353 高3年・男 視力・眼球運動障害

野球部の練習中、2人1組でティーバッティング練習をしていた。ティーバッティング練習でトスを上げていたとき、ボールが右にそれて、相手が無理な姿勢で打ったため、打球のコースが外れ、本生徒の方へ飛んできた。その打球を避けることができず、右眼に当たった。

バレーボール

事例 354 高1年・女 歯牙障害

バレーボールの部活動中、サーブレシーブ練習の際、前のポジションの人とぶつかりそうになり、よけた瞬間バランスを崩し、転倒し、口を強く床に打ちつけた。

事例 355 高1年・女 歯牙障害

バレーボールの試合中、レシーブで手を伸ばして滑り込んだ際、歯が床にぶつかり前歯を破折した。

事例 356 高2年・男 視力・眼球運動障害

バレーボール部活動中、全国高校総体県予選3回戦試合の際、相手にブロックされたボールが至近距離で右眼に当たった。

事例 357 高2年・男 そしゃく機能障害

バレーボール部活動で大会参加中、前日から発熱があり、翌日平熱に下がったので、試合見学をしていたが、吐いたりしたので、一旦病院を受診させるが、夜になって喉の痛みを訴えたため、救急車で病院へ搬送する。扁桃周囲炎から動症溶連菌感染症（腎不全、敗血症性ショック、心筋炎、急性呼吸不全）を来たしていた。その後、膿胸、深部静脈血栓症も併発。軟口蓋欠損となった。

事例 358 高2年・女 精神・神経障害

バレーボールの部活動中、練習試合の際、レシーブをしようとして左足をひねり、体重が左膝にかかり転倒した。

バスケットボール

事例 359 高1年・男 歯牙障害

バスケットの公式試合中、相手選手の肘が顔面を直撃した際、前歯2本が折れ上唇も裂傷した。

事例 360 高1年・女 醜状障害

バスケットボール部の練習試合中、ドリブルしている時に相手選手と接触した際、転倒し床に左膝を強打した。

事例 361 高2年・男 歯牙障害

バスケットボール部活動の試合中、ボールが転がった際、本生徒と殆ど同時にもう一人も飛びかかりボールをつかもうとした。本生徒の身体の上にもう一人が乗りかかり、その時の衝撃で前歯を床に打ちつけた。

事例 362 高2年・男 歯牙障害

部活動でゲーム中、他の選手の肩と本生徒の口が強く当たった際、歯を負傷した。

事例 363 高2年・女 歯牙障害

バスケットボールの部活動で、他県に遠征試合に出かけた際、試合中に相手チームの選手が頭から顔面にぶつかってきた。

事例 364 高2年・女 視力・眼球運動障害

バスケットボール部活動中、練習試合の際、守備で相手を押さえようと腰を下げたとき、相手の肘が右眼部に強打した。

事例 365 高3年・男 歯牙障害

バスケットボール部活動の試合中、ドリブルで突破してくる相手選手を止めようとコースに体を張って入ったところ、相手選手の額が顔にぶつかった。

事例 366 高3年・男 歯牙障害

バスケットボール部の試合中、相手選手と接触して体勢を崩した際、前歯を床に強打した。

事例 367 高3年・男 胸腹部臓器障害

バスケットボール部で大会に参加し、試合中、相手のシュートをブロックしようとしてジャンプして着地した際、足元に居た他選手の手が股間に強くぶつかった。

ラグビー

事例 368 高3年・男 歯牙障害

ラグビー部の春合宿の遠征中、練習試合の際、相手選手にタックルしたら、相手の肘が顎に当たり、歯が折れ下部口唇に刺さった。

事例 369 高3年・男 歯牙障害

ラグビー部活動の練習中、相手生徒の頭と本生徒の顔面がぶつかり前歯が折れた。

事例 370 高3年・男 手指切断・機能障害

台風の強風で清掃ができなかったため、全校児童が教室で一斉にビデオ視聴をしていた際、突風が吹き、窓ガラスが割れて飛び散り、顔面を破片で切る。

バドミントン

事例 371 高3年・男 視力・眼球運動障害

バドミントン部活動中、ダブルスの試合形式で練習中、シャトルを打ち返そうとした際、ペアの選手もラケットを振ったため、振り下ろしたラケットで顔面を強打した。

ゴルフ

事例 372 高1年・男 視力・眼球運動障害

ゴルフ部活動中、素振りの練習を行っていた他の生徒の側方を通りかかった際、その生徒のクラブと本生徒の持っていたクラブが強く接触し、自分が持っていたクラブで顔面を強打した。

ホッケー

事例 373 高1年・女 手指切断・機能障害

ホッケー部活動中、試合の際、味方からの浮いたボールを止めようとした時、右環指に当たりスティックとの間に挟まれ負傷した。

事例 374 高1年・女 歯牙障害

ホッケー部の練習中、相手とボールを奪い合っていた際、誤って相手のスティックが前歯に強く当たり負傷した。

事例 375 高2年・男 歯牙障害

ホッケーの試合中、シュートボールが顔に当たった際、歯が2本折れ、シュート後のスティックが口の横に当たり、口の横を切った。

事例 376	高3年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

ホッケー部で練習試合をしていた際、相手チームの選手がボールを打つ瞬間に本生徒がスティックを出したところ、ボールが跳ね上がり、本生徒の顔を直撃した。口唇部分に当たり、歯等を怪我した。

アメリカンフットボール

事例 377	高2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

アメリカンフットボール部の練習終了直後、「頭痛」がすると言って休憩し、2～3回ジャンプをしたり首を回したりしていたが、突然、腹部を押さえるようにうつ伏せに倒れた。呼吸が荒く硬直し、呼んでも反応がなく、意識がなくなった。急性硬膜下血腫及び脳挫傷と診断された。

武 道

柔 道

事例 378	高1年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

柔道の練習試合中、うしろ襟をとりに行った際、相手選手の頭部と顔面がぶつかり、前歯を強打した。

事例 379	高3年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

柔道部活動中、投げ込みを行っていた際、本生徒は他の生徒(130キロ)を背負い投げをしようとした時、頭からマットに突っ込み、相手を巻き込むように技をかけたため、首が胸のほうに曲がった状態で、投げられた生徒が崩れるようになり、斜め後方から荷重がかかり、首を負傷した。

事例 380	高3年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

柔道部活動中、大会に参加し、個人戦準決勝の際、相手を左一本背負いから、右手で相手の右足を制御し前に投げ込もうとした時、頭から畳に強く当たり、そのまま動けなくなる。意識はしっかりしているも、首から下が動かない状態であった。

事例 381	高3年・男	下肢切断・機能障害
---------------	-------	-----------

柔道部で体重別柔道選手権大会に出場し、試合中、払い腰をかけられ、相手の左足が本生徒の左足に当り、体重が総て本生徒の左足にかかった状態で共に倒れた際に負傷し、左ひざ複合靭帯断裂となった。

相 撲

事例 382	高2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

相撲部活動中、張手等で右眼付近を殴打される。

その他の武道

事例 383	高2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

レスリングの部活動中、生徒同士の技の掛け合いで、ダブルネルソンでフォールを取られる寸前に、急に手足が動かなくなった。(このときに首に相手の体重がかかり、頸椎を脱臼骨折した。)

その他の体育的課外指導

事例 384	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車競技の練習中、5グループで周回練習を行っていた。前のグループを右側から抜きにかかったところ、前の組が先頭交代のため右側によってきて、前のグループの選手の後輪が接触し転倒した。前歯を打ってしまった。



(2) 文化的部活動

吹奏楽

事例 385	高2年・女	醜状障害
---------------	-------	------

河川で新入生歓迎会のバーベキューを行ったが、本生徒のグループでの着火剤のつきが悪く、突然暴発して両足下腿部に火が飛んで熱傷を負った。

〔V〕 休憩時間

(1) 休憩時間中

事例 386	高1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

3時限目開始前の2階東校舎廊下での出来事。2階廊下は全日制（西校舎）との渡り廊下があり、その渡り廊下から東校舎に出入りするときに事故が起こる。東校舎の出入り口は、西から東に押し入るドアで、一度しまってしまうとロックされた状態になり、とってを回さないと開かないドアである。事故の生徒は、いつもは閉まる直前にスピードをつけて、足で蹴り開けて入ってきていたのだが、この日も直前に入れると思っていたがドアが開かなくて、スピードのあまり肩からガラス戸を突き切って東校舎に入る。そのときに、ガラスの破片で額（1箇所）右足の大腿部（2箇所）、首の右側（1箇所）右手首（1箇所）を切傷する。額の傷が大きく開いて血液が多量に流れ出し、その場で仰向けに倒れた。

事例 387	高2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

休憩時間中、トイレに入った際、他の生徒から因縁をつけられたことから口論になった。そのままけんかとなり、左眼を殴られた。

事例 388	高2年・男	醜状障害
---------------	-------	------

3・4業間休み中、授業に間に合わせるため、教室に行こうと廊下を少しふざけてジャンプしながら、急いで走っていた。途中、段差のある低くなった天井に顔面中央をぶつけた。

事例 389	高2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

休憩時間中に次の教室に移動する際、階段を踏み外し転倒した。顔面（歯）及び全身を強打した。

事例 390	高3年・男	醜状障害
---------------	-------	------

休憩時間中遊んでいて友人を追いかけた際、友人が廊下の戸を閉めたのと同時に走りこみ、ガラス戸に激突し、顔面を強打し裂傷を負った。

事例 391	高3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

休憩時間中、友人と柔道の真似事をしていたところ、相手に足技をかけられてうつ伏せになって外そうとした際、足が外れてしまい床に顔面を強打し、唇と歯肉から出血して、前歯が欠けグラグラした。

事例 392	高3年・女	下肢切断・機能障害
---------------	-------	-----------

休憩時間中、階段を降りているとき、すべって転倒し、右足を強く打った。

(2) 昼食時休憩時間中

事例 393	高2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

昼食時休憩時間中、実験室の大きなテーブルの間に両手を立てかけて、体を前後に振って遊

んでいた際、手がつれて前へ倒れ、顔面を床に強打した。

事例 394 高2年・男 胸腹部臓器障害

昼食時休憩時間中、友人3人とふざけていた際、そのうち1人が本生徒の足を持ち逆エビ固めをしたところに、もう1人がふざけ半分に本生徒の股間を叩いてしまった。

事例 395 高2年・女 手指切断・機能障害

昼食時休憩時間中、バレーボールをしていて、給食室の屋根に乗ったボールを取ろうとして渡り廊下の柱に登ったところ、誤って滑り落ちて、つかまっていた金属角材の角に右薬指にはめていた指輪が引っ掛かり、右薬指を断裂した。

(3) 授業終了後の特定時間中

事例 396 高1年・男 歯牙障害

下校のため校門へ向かって自転車で走行中、後ろから追いついてきた友人が急接近してきたため、友人の自転車のハンドル横にかけてあった傘の先が本生徒の自転車の前輪に食い込んで、急ブレーキがかかった状態になり、前方へ転倒し、顔面を強打した。

事例 397 高2年・男 歯牙障害

下校前、HR教室からスクールバス乗り場へ移動する際、前に友人を見つけ、名前を呼び、駆け寄ろうとするが、気持ちだけが前にいって足がついていかず、その場に膝立ちのように膝をつきながら倒れ、その上で上体が前のめりに倒れた。そのとき、顔を廊下につけ、その衝撃で前歯が完全に抜けた。

〔VI〕 通学中

(1) 登校中

徒 歩

事例 398 高2年・男 歯牙障害

登校しようと、自宅マンションの階段を下りていた際、1階部分の8段目で階段の滑り止めに足が引っかかり転倒し、顔面を強打した。

鉄 道

事例 399 高2年・男 上肢切断・機能障害

4日間続いた期末考査の期間中、ほとんど徹夜で勉強したこともあり、頭がぼーっとして、足がふらつく状態で、登校していた。駅のホームに駆け降りた際、足がつれて路線内に転倒した。ちょうどそこに電車が入ってきて、先頭車両に巻き込まれ、全身を負傷した。

自 転 車

事例 400 高1年・男 歯牙障害

自転車で登校中、遅刻をしてしまい大変急いでいたため、ペダルに足がはさまり転倒し、前歯を強打した。

事例 401 高1年・男 歯牙障害

自転車で登校中、道路の窪みにバランスを崩し、誤って右足の靴が前輪に引っかかり、急ブレーキがかかった状態になり前方へ転倒し、顔面を強打した。

事例 402 高1年・男 歯牙障害

自転車で登校中、自転車の車輪にスニーカーの紐が絡まった際、転倒し顔面を道路に打ちつけ、前歯・鼻・上唇を負傷した。

事例 403 高1年・女 歯牙障害

自転車で登校中、坂道でスピードが出たため、自転車のハンドル操作ができず、電柱にぶつかった。

事例 404 高1年・女 歯牙障害

自転車で登校中、気分不良からバランスを失い転倒した際、アスファルトに顔面を強打した。

事例 405 高3年・男 醜状障害

自転車で登校中、小雨が降っていたため傘をさして自転車に乗った際、前方がよく見えずに停車していた乗用車に激突してしまった。顔面部から頸部を負傷した。

事例 406 高3年・女 歯牙障害

自転車で登校中、ブレーキをかけたところ、前輪だけにかかり、前につんのめるかたちとなり、前方に、体が飛んで、地面に顎を打ち、前歯が折れて、顎が切れてしまう。

事例 407 高3年・女 歯牙障害

自転車で登校中、道路左側を走行していた。路上の石に車輪を乗り上げ、前方に転倒し顔面を強打した。

事例 408 高3年・女 醜状障害

自転車で登校中、下り坂のカーブで、スピードが出ていたため自転車を牽いて上がって来た人に気付かず、正面衝突した。手をついたものの、顔面と道路をこすり付け負傷した。

(2) 下校中

自転車

事例 409 高1年・男 歯牙障害

放課後の補習を終え自転車で下校中、下り坂を走行中に前方がはっきり見えず、自転車と共に溝に落ちて、口元を強打した。

事例 410 高1年・男 歯牙障害

通常の経路を自転車で下校中、道路の段差にハンドルをとられ、バランスを崩して転落し、前歯を強打した。

事例 411 高1年・男 歯牙障害

自転車で下校中、下り坂でスピードを出し過ぎて工事中の看板に衝突した際、前歯を負傷した。

事例 412 高2年・男 胸腹部臓器障害

自転車で下校中、下り坂でスピードを出してハンドル操作を誤った際、バランスが崩れ前方に頭から突っ込み縁石で身体を打ちつけた。

事例 413 高2年・女 歯牙障害

自転車で下校中、坂を上がろうとしてバランスを崩した際、歩道のガードレールにぶつかり転倒。顔面をコンクリートにぶつけ前歯2本が折れ、一本が抜けてしまった。

事例 414	高3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で下校中、前かがみの体勢でペダルを踏み外した際、前のめりに転倒して路面で顔面を打った。

事例 415	高3年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で下校中、坂で滑り転倒した際、ハンドルをつかんでいたため、倒れるときに手でかばうことができず、歯を強打した。

原動機付自転車

事例 416	高2年・女	醜状障害
---------------	-------	------

原動機付自転車で下校中、右折しようとしてバランスを崩し転倒した際、下顎に裂創を負った。

4 幼稚園における障害の事例

〔I〕 保育中

事例 417	幼3歳・男	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、空気を入れて丸太状になる遊具にまたがり、飛び跳ねて遊んでいた際、一緒に飛び跳ねていた他の幼児の歯が鼻に当たった。

事例 418	幼4歳・女	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

保育中、遊戯室で鬼ごっこをしていた際、鬼につかまらないように、重ねてある積み木（約1mの高さ）に上り、バランスを崩して転落し、目の横を打った。強打した直後に、左眼の横の痛みを訴えて号泣した。

事例 419	幼5歳・男	醜状障害
---------------	-------	------

本児が滑り台を下から逆に登ってきたところ、他の幼児が本児を押ししたため、高さ約1mからうつ伏せに落下した。眼鏡をかけていたため、眼鏡の枠で眉のあたりを切った。

事例 420	幼5歳・女	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、大保育室で積み木を並べ、その上を歩いていた際、バランスを崩して転び、右眼上まぶたあたりを積み木にぶつけ負傷した。

事例 421	幼5歳・女	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、ジェットジム（飛行機の形をしたジャングルジム）の後の翼のポールで前回りをして手を滑らせて落下した際、下顎を打ち、切った。

事例 422	幼5歳・女	上肢切断・機能障害
---------------	-------	-----------

保育中、園庭でブランコに乗って遊んでいた際、足を滑らせ落下した。落下した際、後ろ向きで左手ひじをついた。

5 保育所における障害の事例

〔I〕保育中

事例 423 保1歳・女 手指切断・機能障害

園外保育中、避難用ワゴン車で幼稚園の鳥小屋を見学しにいった。鳥小屋の前でストッパーをかけて見ていたところ、児童がワゴン車内の一方に偏ってしまい転倒した。本児は、ワゴン車のもち手と地面のコンクリートの間に右中指と環指を挟まれ、指の一部を切断してしまった。



事例 424 保2歳・女 手指切断・機能障害

保育士が、ベビーベットを子ども達と一緒に片付けていたところ、誤って本児の左手薬指を挟んでしまった。

事例 425 保2歳・女 醜状障害

給食前、トイレに行った際、本児が排泄を済ませ、立ち上がってトイレの水を流そうとした時に、他の児童が「どいて！」と言ったが、本児はその言葉を見做してレバーを持ったままその場に立ち続けた。その行為に相手の児童は腹を立てて、本児の顔を引っかいた。

事例 426 保2歳・女 醜状障害

保育中、保育室で2人で身体をくっつけて遊んでいた際、相手が背中にかぶさった時に、本児がうつ伏せで右上腕を捻った状態となった。

事例 427 保3歳・女 醜状障害

園外保育で散歩中、友人と手をつないで歩いていたところ、友人がつまずいたため、共に転倒した。その際、地面の石の部分に額をぶつけ切ってしまった。

事例 428 保4歳・男 醜状障害

保育中、他の児童と保育室でブロック遊びをしていた際、部品が足りないことから口論となり、他の児童に右頬をひっかかれた。相手のつめが伸びていたため、傷痕を残してしまった。

事例 429 保4歳・男 醜状障害

朝の自由遊びの時間中、いつも登って遊んでいる木の枝から足を滑らして130cm位の高さから落ちた際、後頭部を木の根で強く打ち、陥没した。



事例 430 保4歳・男 上肢切断・機能障害

保育中、椅子に座ってトランポリンの順番待ちをしていた際、ふざけ合いをしていて他の児童に手を引っ張られて椅子から落ちた。右上腕骨を骨折してしまった。

事例 431 保4歳・男 醜状障害

保育中園庭で、コンクリートの上で滑って転んだ際、正門の鉄柵に額をぶつけて切ってしまった。

事例 432 保4歳・女 醜状障害

保育中、遊戯室でボール運びゲームをしていた際、他の児童と喧嘩になり、顔をひっかかれた。

事例 433 保5歳・男 醜状障害

午睡明けの着替え中、他の児童とふざけあっていた。本児の手が、他の児童に当たってしまっ

たことで、他の児童が怒り、本児の頬をひっかいた。

事例 434	保5歳・女	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、部屋に入ろうと走って園庭からベランダに戻ってきた際、園庭のくぼみにつまずいて転び、ベランダの角に左頬（目の下5cm）をぶつけ、深く切れ傷口が開いた。

事例 435	保5歳・女	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、散歩の帰り道に並ぶ順番でけんかになり、友人の振り上げた手が頬に当たり、爪でひっかき傷をつけた。

事例 436	保6歳・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

児童らが考えて作ったブランコ（太鼓橋に縄跳び用ロープを2本かけてそれぞれを輪にし、そこに座面として長さ130cmの大型パネルを渡したもの）で遊んでいた。本児が乗って遊んでいたところ、他の児童がそのブランコを回転させた。その際、ねじ上がっていくブランコのロープに本児の左手第2指が巻き込まれ、第三関節の部分からねじり取られるような形で切断された。

事例 437	保6歳・女	醜状障害
---------------	-------	------

保育中、園庭のジャングルジムに登り遊んでいた際、2段目に足をかけ後ろ向きに降りようとジャンプしたとき、3段目に右下顎を打ちつけた。

事例 438	保7歳・男	醜状障害
---------------	-------	------

園外保育中の自由遊びの時間、7m位の小山の斜面に設置してあるタイヤの脇を駆け上がろうとして滑り落ちた。前額部を挫創した。

事例 439	保7歳・女	精神・神経障害
---------------	-------	---------

保育中園庭で、ゴンドラ型ブランコで遊んでいた。本児は、ブランコには乗らず、左側でブランコを押していた。ゴンドラを固定している鉄の横棒に足がかかり、うつ伏せの状態転倒した際、戻ってきたゴンドラで頭部を強打した。